

令和7年度

# 事業報告書

自 令和7年4月 1日

至 令和8年3月31日

公益社団法人 秋田県農業公社

## 目 次

### 第1 事業報告

1 総会等に関する事項	1
2 役員等の異動に関する事項	2
3 事業実績	
I 公益目的事業	
農地管理部(公1)	4
農業振興部(公2)	6
畜産部(公3)	14
II 収益事業	
肥育牛及び比内地鶏素雛等販売供給事業(収1)	32
畜産関係機関・団体からの受託事業(収2)	34
III その他事業	
相互扶助等事業(他1)	35
4 附属明細書	36

### 第2 財務諸表等

I 貸借対照表	38
II 正味財産増減計算書	40
III 正味財産増減計算書内訳表	42
IV キャッシュ・フロー計算書	46
V 財務諸表に対する注記	47
VI 附属明細書	53
VII 財産目録	54

監査報告書	58
-------	----

# 第1 事業報告

## 1. 総会等に関する事項

### (1) 総会

#### ア 通常総会

開催年月日	開催場所	会員総数	出席会員数	総議決権数	出席議決権数
令和7年6月30日	秋田市	51	51	51	51

#### 「議案」

- 第1号議案 令和6年度事業報告及び財務諸表等の承認について
- 第2号議案 公益社団法人秋田県農業公社定款の一部変更について
- 第3号議案 役員の任期満了に伴う選任について
- 第4号議案 公益社団法人秋田県農業公社役員の報酬規程の一部改正について

### (2) 理事会

#### 第1回理事会

開催年月日	議 決 事 項
令和7年 6月12日	1 令和6年度事業報告及び財務諸表等の承認について 2 公益社団法人秋田県農業公社定款の一部変更について 3 公益社団法人秋田県農業公社就業規則の一部改正について 4 役員の任期満了に伴う選任について 5 公益社団法人秋田県農業公社役員の報酬規程の一部改正について 6 令和7年度通常総会の招集及び附議する事項について

#### 第2回理事会(書面による同意)

同意年月日	議 決 事 項
令和7年 6月30日	1 理事長及び専務理事の選出について

#### 第3回理事会

開催年月日	議 決 事 項
令和8年 3月17日	1 令和8年度事業計画及び収支予算について 2 令和8年度賦課金の額及び徴収方法について 3 令和8年度借入金の限度額について 4 秋田県農業共済組合との契約締結について 5 公益社団法人秋田県農業公社臨時職員就業規程の一部改正について

(3) 監事監査

開催年月日	監 査 事 項
令和7年 6月5日	1 事業報告等の監査 2 財務諸表及びその附属明細書並びに財産目録の監査

2. 役員の変動に関する事項

年月日	区分	職名	氏 名	摘 要
7. 6. 30	退任	理事	三 浦 卓 実	
〃	〃	〃	渡 邊 彦 兵 衛	
〃	〃	〃	高 貝 久 遠	
〃	〃	監事	堀 井 照 重	
〃	就任	理事	高 橋 源 悦	
〃	〃	〃	高 橋 浩 人	
〃	〃	〃	舩 谷 雅 広	
〃	〃	監事	前 田 正 人	

※令和7年度通常総会(令和7年6月30日)をもって、理事及び監事全員が任期満了となり改選。

# 公益社団法人秋田県農業公社 役員名簿

令和8年3月31日現在

役職名	氏 名	摘 要
理事長	さいとう さとる 齋 藤 了	学識経験者（元 秋田地域振興局長）
専務理事	おやなぎ きみしげ 小 柳 公 成	学識経験者（元 秋田県健康福祉部次長）
理 事	たかはし げんえつ 高 橋 源 悦	秋田県農林水産部次長
理 事	みなと たかのぶ 湊 貴 信	由利本荘市長
理 事	たかはし ひろと 高 橋 浩 人	大潟村長
理 事	こまつ ただひこ 小 松 忠 彦	秋田県農業協同組合中央会 代表理事会長
理 事	おがさわら たかし 小笠原 隆 志	秋田たかのす農業協同組合 代表理事組合長
理 事	さとう しげよし 佐 藤 茂 良	秋田しんせい農業協同組合 代表理事組合長
理 事	ささき つねよし 佐々木 常 芳	うご農業協同組合 代表理事組合長
理 事	かとう よしやす 加 藤 義 康	秋田県畜産農業協同組合 代表理事組合長
理 事	しばた てるお 柴 田 輝 男	秋田県酪農連盟 会長
理 事	すがわら ひろみ 菅 原 浩 美	秋田県農業信用基金協会 専務理事
理 事	さいとう みのる 齋 藤 実	秋田県農業共済組合 組合長理事
理 事	ますや まさひろ 舩 谷 雅 広	秋田県土地改良事業団体連合会 専務理事
理 事	ささき せんえつ 佐々木 専 悦	公益社団法人秋田県獣医師会 常務理事
理 事	やなぎた こうど 柳 田 高 人	秋田県商工会連合会 専務理事
理 事	さくらだ よしひと 桜 田 善 仁	秋田県農業法人協会 会長
理 事	ささき としゆき 佐々木 俊 幸	弁護士
理事 18名		
監 事	あぶかわ かずよし 虻 川 和 義	秋田県農業協同組合中央会 副会長理事
監 事	さくらい まさし 櫻 井 正 司	一般社団法人秋田県農業会議 専務理事
監 事	まえだ まさと 前 田 正 人	公認会計士
監事 3名		

### 3. 事業実績

#### I 公益目的事業

#### 公1 農地の有効利用による地域社会の健全な発展を図る事業 ( 農地管理部 )

##### 1 農地中間管理事業

(1) 農地中間管理事業 (国、県補助) 事業費(事業運営費) 239,934,190円

担い手の持続可能な経営基盤の強化を図り、市町村が策定する「地域計画」等の実現に向け、農地中間管理事業による賃貸借等を主体とした農地の集積・集約化を推進した。

また、農地売買事業(特例事業)の実施により、所有権移転による集積を図るとともに、一般タイプにより、認定農業者を志す者の規模拡大についても支援した。

農地中間管理事業については、県内24市町村で実施し、5,981件、5,453.6haを借入れ、2,657件、5,912.6haを貸付けた。

農地売買事業については、311件、250.5haを買入れ、189件、243.5haを売渡した。

##### 《賃貸借事業》

(単位:件、ha)

区分	計 画		実 績		増 減	
	件数	面積	件数	面積	件数	面積
借 入	7,200	7,200	5,981	5,453.6	△1,219	△1,746.4
貸 付	2,800	7,200	2,657	5,912.6	△143	△1,287.4

##### 《特例事業(売買)》

(単位:件、ha、千円)

区分	計 画			実 績			増 減			
	件数	面積	金額	件数	面積	金額	件数	面積	金額	
買 入	担い手支援タイプ	247	296	1,800,000	290	234.7	843,106	43	△61.3	△956,894
	一般タイプ	5	5	30,000	21	15.7	40,674	16	10.7	10,674
	計	252	301	1,830,000	311	250.5	883,780	59	△50.5	△946,220
一時貸付	担い手支援タイプ	15	15	2,250	10	28.7	2,880	△5	13.7	630
売 渡	担い手支援タイプ	243	266	1,672,150	175	231.5	1,067,706	△68	△34.5	△604,444
	一般タイプ	5	5	30,000	14	12.1	31,644	9	7.1	1,644
	計	248	271	1,702,150	189	243.5	1,099,350	△59	△27.5	△602,800

(2) 果樹経営支援対策事業（国補助）

事業費 1,563,520円

農地中間管理事業による果樹の担い手への樹園地の集積・集約化を促進し、競争力の高い果樹産地を育成するため、優良品目・品種への転換の取組を支援した。

地区名	事業量	事業費(円)	備考
秋田2 (秋田市)	果樹新植 49a りんごわい化 342本	1,563,520	R6予算繰越

2 大潟村方上地区農地管理（県補助）

事業費 25,245,816円

昭和52年、県単入植地として国から配分を受けた大潟村方上地区の農地に係る土地改良区賦課金等について、県からの補助を受け、維持管理した。

また、令和6年度に当該地区未利用地の一部を貸付したため、令和7年度は当該地区の自然環境の変化を調査したほか、当該地区農地の一部売却に向けた地積測量を実施した。

なお、保有農地のうち3筆について、大潟村の農業者に売却した。

## 公2 農業の振興による国民生活に不可欠な食料の安定供給と地域社会の健全な発展を図る事業

( 農業振興部 )

### 1 人材育成・確保支援事業 (新規就農総合対策事業)

本県農業の将来を担う新規就農者を育成・確保するため、就農前の相談活動から就農・定着まで一貫したサポートを行うとともに、新規参入を促進するため、県、市町村等関係機関と連携しながら、就農体験から技術習得研修、営農開始・定着まで支援した。

#### (1) 新規参入者確保マッチング推進事業 (県委託、県補助)

事業費 13,672,585円

##### ア 就農相談活動

新規参入サポート専門員を配置し、就農を希望する新規参入者等に対して秋田県の農業を体感する機会を提供し、円滑な就農を支援した。

区 分	計画	実績	増減	備 考
新規就農相談活動 ※	110人	106人	△4人	実相談人数95人 (県外在住63、県内在住32)
就農促進会議 ※	9回	9回	—	県、振興局開催会議で情報共有
秋田型農業インターンシップの実施	20人	延28人	8人	実人数18人 (県外在住12、県内在住6)
インターンシップ受入法人の掘り起し	4経営体	10経営体	6経営体	受入経営体数は52経営体

※ 農業経営・就農サポート推進事業と共通

##### イ 就農促進活動

就農定着コーディネーターを配置し、県及び関係機関との連携により、就農啓発や農地をはじめとする就農情報の共有、受入調整等を行うとともに、営農開始から定着まで、就農者のサポート活動を関係機関と一体となって推進した。

区 分	計画	実績	増減	備 考
新規就農定着活動報告会の開催	1回	1回	—	県(農林政策課、農業振興普及課等)、市町村、農業委員会
就農定着支援活動	8回	16回	8回	市町村が実施するチーム活動等に参画、助言
農地情報の収集とリスト化	3地区	9地区	6地区	農地中間保有地情報精査
農地確保に係るマッチング活動	3件	4件	1件	秋田市3、男鹿市1

ウ 情報発信強化事業（県補助）

秋田県の新規就農に関する情報をまとめたウェブサイト「秋田就農ナビ」を充実させることにより、就農希望者の情報収集を支援した。

区 分	計画	実績	増減	備 考
農業法人紹介ページの作成 ・公開	3件	3件	－	秋田就農ナビに事例を掲載

(2) 農業次世代人材投資事業（国補助）

事業費 46,116,286円

ア 就農準備資金

研修機関等で研修を受ける場合、就農予定時に原則 50 歳未満で就農する者に対し、研修期間中について年間最大150万円を最長2年間交付した。

《交付対象者》

区 分	計画	実績	増減	事業費(円)	備考
就農準備 資金	44人	26人	△18人	38,125,000	継続 1,500 千円×13 人 1,375 千円× 1 人(※1) 新規 1,500 千円×11 人 750 千円× 1 人(※2)
推進事業費	－			7,991,286	
合計	26人			46,116,286	※1 研修が2月末で終了 ※2 病気による研修中断

## 2 農業経営総合支援事業

### (1) 農業経営・就農サポート推進事業（国委託）

事業費 7,616,624円

新規就農者の確保・定着及び地域農業を牽引する競争力の高い経営体を育成するため、就農及び経営を総合的にサポートする体制を整備し、就農希望者に対する適切な情報提供と就農相談、農業者に対する経営課題に応じた専門家の派遣や個別巡回支援により、法人化から経営力強化、円滑な継承まで関係機関と連携して取り組んだ。

区 分	計画	実績	増減	備 考
重点支援対象者の登録	120 経営体	131 経営体	11 経営体	264の支援候補から126経営体を選定し、その後5経営体を追加
全県研修会の開催	1回	1回	－	
経営相談会の開催	3回	3回	－	県北、中央、県南で各1回
専門家派遣回数	54回	47回	△7回	派遣対象の重点支援対象者数48経営体。登録専門家数33名。
新規就農相談活動 ※(再掲)	110人	106人	△4人	実相談人数 95人 (県外在住63、県内在住32)
就農促進会議 ※(再掲)	9回	9回	－	県、振興局開催会議で情報共有
就農相談会等での相談活動	11回	10回	△1回	面談者数 延べ52人(実49人)

※新規参入者確保マッチング推進事業と共通

3 付加価値活動支援事業

(1) JAS有機認証事業

事業費 3,310,000円

JAS法に基づく登録認証機関として、県内で有機農産物や有機飼料の生産に取り組む生産行程管理者、有機加工食品や有機酒類を製造する生産行程管理者、または小分け業者からの申請に基づき、生産・管理に関する調査等を行い、認証した。

(件、人、ha)

区分		計画			実績			増減			
		申請 件数	生産 者数	面積	申請 件数	生産 者数	面積	申請 件数	生産 者数	面積	
新規	生産行程 管理者	有機農産物	1	1	1	3	3	4	2	2	3
		有機飼料	1	3	5	—	—	—	△1	△3	△5
	小分け業者	有機加工食品 ・有機酒類	1	1	/	1	1	/	—	—	/
			—	—	/	—	—	/	—	—	/
継続	生産行程 管理者	有機農産物	15	33	269	15	30	249	—	△3	△20
		有機飼料	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	小分け業者	有機加工食品 ・有機酒類	5	6	/	5	6	/	—	—	/
			1	1	/	1	1	/	—	—	/
計		24	45	275	25	41	253	1	△4	△22	

(2) 特別栽培農産物認証事業

事業費 14,313,517円

秋田県特別栽培農産物認証制度に基づく認証機関として、生産者等からの申請に基づき、栽培管理や記録状況等の現地検査を行い、基準を満たす農産物を認証した。

ア 申請の状況（令和7年5月～令和8年1月に申請受理したもの）

(ア) 農産物

(件、人、ha)

区分	計画			7年度実績									増減		
				7年産(R7.5月申請)			8年産(R7.12月申請)			合計					
	申請 件数	生産者 数	面積	申請 件数	生産者 数	面積	申請 件数	生産者 数	面積	申請 件数	生産者 数	面積	件数	生産者 数	面積
米	183	1,154	4,593	27	98	407	164	1,024	4,250	191	1,122	4,657	8	△32	64
(サキホコレ)	—	—	—	(7)	(25)	21	21	706	1,457	21	706	1,478	—	—	—
大豆	1	1	3	0	0	0	1	1	2	1	1	2	0	0	△1
野菜	22	37	32	5	9	28	14	18	4	19	27	32	△3	△10	0
果樹	5	5	2	0	0	0	2	2	1	2	2	1	△3	△3	△1
計	211	1,197	4,630	32	107	435	181	1,045	4,257	213	1,152	4,692	2	△45	62

※( )は12月申請と重複するため合計に含めない。

## (イ) 精米 (件)

区分	計画	実績	増減
県内	99	97	△2
県外	—	—	—
計	99	97	△2

## イ 認証の状況

令和6年12月1日から翌年1月20日、及び令和7年5月1日から31日に申請を受け付けた令和7年産特別栽培農産物について、栽培管理及び記録状況を現地検査し、基準を満たしている農産物の認証と認証票の交付を行った。また、精米についても、令和7年産の精米申請があったものについて、現地検査、認証、及び認証票の交付を行った。

## (ア) 農産物 (件、人、ha)

区分	7年産実績									認証実績			増減		
	R6.12月申請			R7.5月申請			合計			申請 件数	生産者 数	面積	件数	生産者 数	面積
	申請 件数	生産者 数	面積	申請 件数	生産者 数	面積	申請 件数	生産者 数	面積						
米	169	1,078	4,238	27	98	407	196	1,176	4,645	192	1,138	4,520	△4	△38	△125
(サキホコレ)	17	726	1,404	(7)	(25)	21	17	726	1,425	17	707	1,367	0	△19	△58
大豆	1	1	3	0	0	0	1	1	3	1	1	3	0	0	0
野菜	16	22	4	5	9	28	21	31	32	20	30	33	△1	△1	1.00
果樹	4	4	2	0	0	0	4	4	2	4	4	2	0	0	0
計	190	1,105	4,247	32	107	435	222	1,212	4,682	217	1,173	4,558	△5	△39	△124

※( )は12月申請と重複するため合計に含めない。

## (イ) 精米 (件、か所)

区分	申請		認証実績		増減	
	件数	精米施設	件数	精米施設	件数	精米施設
県内	97	100	97	100	—	—
県外	—	—	—	—	—	—
計	97	100	97	100	—	—

## (3) 秋田県地域資源活用・地域連携(6次産業化)サポートセンター業務委託事業 (国委託)

事業費 7,446,101円

農山漁村の地域資源を最大限に活用し、新たな事業や雇用を創出する取組(6次産業化を含む)を行う農林漁業者等の経営改善や経営全体の付加価値向上の取組を支援するため、秋田県地域資源活用・地域連携(6次産業化)サポートセンターを設置・運営した。

区 分	計 画	実 績	増 減
プランナーの派遣を通じた支援等(総件数)	45件	56件	11件
企画推進員による対応(訪問及び電話等)	60件	9件	△51件

#### 4 主要農作物種子生産・確保支援事業

##### (1) 主要農作物原種生産事業（県委託）

事業費 29,514,561円

大豆原種とブロックローテーション用の水稻を生産した。

##### 《作付計画及び生産量》

作物名	品種名	作付面積	計画	実績	増減
大豆原種	リュウホウ	5.40 ha	8,000 kg	9,040 kg	1,040 kg
ブロックローテーション水稻	あきたこまち めんこいな	12.40 ha	68,200 kg	70,353 kg	2,153 kg

##### (2) 園芸種苗生産事業

事業費 34,252,499円

メロン、すいか、えだまめ、だいこんの県オリジナル品種の種子生産を行い、JA全農あきた及び日本種苗協会秋田県支部を通じて、県内農家へ供給した。

##### 《作付面積と生産実績》

作物名	品種名・品名	作付面積		生産量		増減	備考
		計画	実績	計画	実績		
メロン	秋田甘えんぼ春系R	2.4a	2.4a	600 袋	638 袋	38 袋	100 粒/袋 農家作付面積 3.04ha 相当
	計	2.4a	2.4a	600 袋	638 袋	38 袋	
すいか	あきた夏丸クロオニ	10a	10a	160 袋	250 袋	90 袋	100 粒/袋 農家作付面積 125.6ha 相当
	あきた夏丸チツチェ	10a	10a	1,200 袋	2,262 袋	1,062 袋	
	計	20a	20a	1,360 袋	2,512 袋	1,152 袋	
えだまめ	あきた香り五葉	182a	182a	2,000 袋	1,470 袋	△530 袋	1 1/2 粒/袋 農家作付面積 108.9ha 相当
	あきたさやか	50a	50a	550 袋	102 袋	△448 袋	
	あきたほのか	349a	349a	3,850 袋	2,350 袋	△1,500 袋	
	計	581a	581a	6,400 袋	3,922 袋	△2,478 袋	
だいこん	秋田いぶりおぼこ	20a	20a	2,600 袋	2,276 袋	△324 袋	20 ml/袋 農家作付面積 15.2ha 相当
	あきたおにしぼり紫	1a	1a	100 袋	6 袋	△94 袋	
	計	21a	21a	2,700 袋	2,282 袋	△418 袋	

《供給量》

作物名	品種名・品名	供給量		増減	備考
		計画	実績		
メロン	秋田甘えんぼ R	280 袋	162 袋	△118 袋	100 粒/袋
	秋田甘えんぼ春系 R	350 袋	267 袋	△83 袋	
	秋田甘えんぼレッド R	60 袋	33 袋	△27 袋	
	秋田甘えんぼレッド春系 R	50 袋	49 袋	△1 袋	
	秋田あんめグリーン	200 袋	132 袋	△68 袋	
	秋田あんめレッド	50 袋	32 袋	△18 袋	
	計	990 袋	675 袋	△315 袋	農家作付面積 3.21ha 相当
すいか	あきた夏丸	1,300 袋	997 袋	△303 袋	200 粒/袋
	あきた夏丸ワッセ	20 袋	0 袋	△20 袋	
	秋農試38号	20 袋	9 袋	△11 袋	
	あきた夏丸アカオニ	200 袋	125 袋	△75 袋	100 粒/袋
	あきた夏丸クロオニ	40 袋	15 袋	△25 袋	
	あきた夏丸チツチェ	1,700 袋	1,416 袋	△284 袋	
	あきた夏丸チツチェゴールド	20 袋	9 袋	△11 袋	
	あきた夏丸チツチェブラック	10 袋	14 袋	△6 袋	
	計	3,310 袋	2,585 袋	△725 袋	農家作付面積 179ha 相当
えだまめ	あきた香り五葉	1,500 袋	637 袋	△863 袋	1 粒/袋
	あきたさやか	400 袋	127 袋	△273 袋	
	あきたほのか	4,500 袋	3,010 袋	△1,490 袋	
	計	6,400 袋	3,774 袋	△2,626 袋	農家作付面積 117ha 相当
だいこん	秋農試39号	100 袋	29 袋	△71 袋	20 ml/袋
	秋田いぶりおぼこ	2,000 袋	1,613 袋	△387 袋	
	あきたおにしぼり紫	10 袋	3 袋	△7 袋	
	計	2,110 袋	1,645 袋	△465 袋	農家作付面積 10.9ha 相当

## (3) 種苗生産体制整備事業（県補助）

事業費 6,784,400円

種苗の安定生産、供給を図るため、機械、施設等の整備を行った。

(単位:円)

区 分	計 画		実 績		増 減		備 考
	数 量	金 額	数 量	金 額	数 量	金 額	
水稻育苗用パイプハウス (不陸整正含む)	1 棟	3,384,000	1 棟	3,315,400	—	△68,600	原種生産体制 整備事業
乗用草刈機	1 台	759,000	1 台	620,000	—	△139,000	
排水改良工事	1.17ha	2,607,000	1.17ha	2,596,000	—	△11,000	
計		6,750,000		6,531,400		△218,600	
種子乾燥用除湿機	1 台	230,000	1 台	242,000	—	12,000	種苗生産安定 化対策事業
計		230,000		242,000		12,000	
合計		6,980,000		6,773,400		△206,600	

### 公3 畜産業の振興による国民生活に不可欠な食料の安定供給と地域社会の健全な発展を図る事業

(畜産部)

#### 1 畜産生産基盤整備及び生産振興事業

##### (1) 畜産環境総合整備事業 (国、県補助)

事業費 384,950,000円

家畜排せつ物のリサイクルシステムを構築することにより、環境汚染の防止と畜産経営の合理化を促進した。

家畜排せつ物処理施設の整備後、経年劣化等により低下した処理能力を回復させるため、機能診断の結果を踏まえ補修・補強等を行い、施設等の延命化を図ることで資源循環型農業を推進した。

##### ア 美郷3期地区[資源リサイクル事業]

令和4年度から令和7年度までの4か年で、美郷町堆肥センターの家畜排せつ物処理施設の補修工事等を行う計画で、最終年度の令和7年度は堆肥化処理施設の補修工事等を実施した。

- ・関係市町村 美郷町
- ・事業参加者 美郷町
- ・補助率 50%

(単位:千円)

事業内容	全体計画		R4～6年度実績		R7年度計画		R7年度実績	
	事業量	事業費	事業量	事業費	事業量	事業費	事業量	事業費
測量設計	一式	6,050	一式	6,050	—	—		
浄化処理施設	一式	64,856	一式	64,856	—	—		
堆肥化処理施設	一式	108,850	一式	62,309	一式	46,400	一式	46,541
計		179,756 (国費 89,800)		133,215 (国費 66,600)		46,400 (国費 23,200)		46,541 (国費 23,200)

イ 由利本荘2期地区[資源リサイクル事業]

令和5年度から令和9年度までの5か年で、大内有機センター及び東由利堆肥センターの家畜排せつ物処理施設の補修工事等を行う計画で、令和7年度は大内有機センターの堆肥処理施設と、東由利堆肥センターの浄化処理施設の補修工事等を実施した。

- ・関係市町村 由利本荘市
- ・事業参加者 由利本荘市
- ・補助率 50%

(単位:千円)

事業内容	全体計画		R5～6年度実績		R7年度計画		R7年度実績	
	事業量	事業費	事業量	事業費	事業量	事業費	事業量	事業費
測量設計	一式	14,723	一式	12,352	一式	1,920	一式	921
浄化処理施設	一式	31,165	—	—	一式	33,110	一式	29,165
堆肥化処理施設	一式	294,121	一式	91,927	一式	39,840	一式	44,784
計		340,009 (国費 169,999)		104,279 (国費 52,174)		74,870 (国費 37,435)		74,870 (国費 37,435)

ウ 羽後3期地区[資源リサイクル事業]

令和7年度から令和10年度までの4か年で、羽後町堆肥センターの家畜排せつ物処理施設の補修工事等を行う計画で、令和7年度は実施設計業務と浄化処理施設・堆肥処理施設の補修工事等を実施した。

- ・関係市町村 羽後町
- ・事業参加者 羽後町
- ・補助率 50%

(単位:千円)

事業内容	全体計画		R7年度計画		R7年度実績		備考
	事業量	事業費	事業量	事業費	事業量	事業費	
測量設計	一式	10,754	一式	6,000	一式	6,754	
浄化処理施設	一式	295,782	一式	131,000	一式	128,662	
堆肥化処理施設	一式	143,474	一式	18,000	一式	19,594	
施設用機械	3台	40,060	1台	19,500	1台	13,860	
尿処理棟増築等整備	一式	5,643	—	—	一式	5,643	
計		495,713 (国費 218,345)		174,500 (国費 77,500)		174,513 (国費 77,500)	

エ 湯沢地区[資源リサイクル事業]

令和7年度から令和10年度までの4か年で、湯沢市循環型農業推進センターの補修工事等を行う計画で、令和7年度は実施設計業務と堆肥処理施設の補修工事等を実施した。

- ・関係市町村 湯沢市
- ・事業参加者 湯沢市
- ・補助率 50%

(単位:千円)

事業内容	全体計画		R7年度計画		R7年度実績		備考
	事業量	事業費	事業量	事業費	事業量	事業費	
測量設計	一式	4,741	一式	5,440	一式	2,741	
堆肥化処理施設	一式	280,564	一式	47,300	一式	50,006	
計		285,305 (国費 124,020)		52,740 (国費 26,730)		52,747 (国費 26,370)	

(2) 畜産公共事業等計画策定業務 (県委託)

事業費 3,400,000円

令和8年度から畜産環境総合整備事業(資源リサイクル事業)の実施を予定している羽後4期地区の事業実施計画を策定した。

(3) 肉用牛振興事業

ア 県有牛飼養管理事業 (県委託)

事業費 32,830,962円

本県肉用牛の生産振興を図るため、優良な受精卵の採取や新規就農者等の研修に利用する県有繁殖雌牛等の飼養管理を行った。

(単位:頭)

区分	期首	増加			減少			期末
		導入	生産	組入	販売	組替	廃用	
繁殖牛	計画	37		2			2	37
	実績	36		3			2	37
育成牛	計画	2				2		0
	実績	3		1		3		1
子牛	計画	6	17		10			13
	実績	5	23		11	2		15

イ 試験肥育牛の飼養管理事業（県委託）

事業費 7,813,105円

24か月短期肥育を通して旨味成分(オレイン酸)試験を行うため、試験肥育に利用する県有牛の飼養管理を行った。

・試験肥育牛 第2クール8頭

ウ 肉用子牛生産供給事業

事業費 26,397,730円

本県における肉用子牛の生産拡大を図るため、公社有繁殖雌牛を飼養管理し肉用子牛の生産供給を行った。

《実績及び年度別計画》

(単位:頭)

区 分		実 績				R7年度 計 画	R7年度 実 績
		R3	R4	R5	R6		
繁殖雌牛		36	36	37	36	33	33
子牛	生 産	22	30	28	26	27	25
	販売・保留	19	20	30	26	25	24

《頭数内訳》

(単位:頭)

区 分		期首	増 加			減 少			期末
			導入	生産	組入	販売	組替	廃用	
繁殖雌牛	計画	36						3	33
	実績	36			1			4	33
育成牛	計画	0							0
	実績	0			1			1	0
子牛	計画	22		27		25			24
	実績	21		25		18	6	4	18

(4) その他受託事業

ア 「畜産クラスター全国推進事業」に係る全国実態調査（中央畜産会委託）

事業費 80,000円

畜産クラスターの中心的経営体の育成に必要な指標を作成するため、畜産経営体等を対象に経営内容の調査を実施した。

区 分	計 画	実 績	増 減
経営実態調査	1 経営体	1 経営体	—

イ 畜産・酪農収益力強化対策事業(家畜生産性向上対策事業)（中央畜産会委託）

事業費 89,000円

家畜の生産性に係るデータを収集し、分析結果をもとに生産技術の助言指導を実施した。

区 分	計 画	実 績	増 減
調査指導	1 経営体	1 経営体	—

ウ 畜産経営高度化指導推進事業（中央畜産会委託）【新規】

事業費 187,580円

畜産コンサルタント等が畜産経営指導に活用する経営指導指標及び指導力向上の基礎資料を作成するため、畜産経営体を対象に経営内容の調査を行った。

区 分	計 画	実 績	増 減
経営内容調査	1 経営体	1 経営体	—

## 2 畜産経営技術向上及び生産基盤強化事業

### (1) 畜産振興補助事業〔地域畜産支援指導等体制強化〕（地方競馬全国協会補助）

事業費 18,438,000円

畜産経営の安定を図るため、畜産経営体に対する経営診断等の支援業務を実施したほか、畜産に対する理解醸成と畜産物の消費拡大を推進するため、畜産フェア等でPR活動を実施した。

区 分	計 画	実 績	増 減
畜産フェア等の開催	3回	3回	－

### (2) 畜産経営改善促進事業（県委託）

事業費 3,963,000円

経営感覚に優れた効率的で生産性の高い畜産経営体の育成を図るため、経営診断を始めとする支援指導、経営技術に関する情報提供等を行った。

区 分	計 画	実 績	増 減
1 実践支援チーム設置委員会	1回	1回	－
2 畜産経営に対する支援指導			
(1) 経営診断改善指導	25件	13件	△12件
(2) 経営管理・生産技術フォローアップ	延べ35件	延べ49件	14件
(3) 専門指導員の設置	1人	1人	－
3 地域情報・個別経営データの整備提供	随時	随時	－

### (3) 若い担い手等の経営管理指導事業（県委託）

事業費 978,553円

若い担い手の早期経営安定を図るため、集中的な支援を実施するとともに、若い担い手及び畜産女性のスキルアップを目的に研修会を開催した。

区 分	計 画	実 績	増 減
1 あきた牛飼塾の運営・開催	2回	2回	－
2 重点指導対象農家への集中的支援			
(1) 支援チーム会議の開催	1回	1回	－
(2) 検討会・現地指導の実施	12件	12件	－

## (4) 畜産特別資金等推進指導事業（中央畜産会補助）

事業費 838,000円

畜産特別資金等借受者の経営の合理化や体質強化を図るため、経営改善指導等を実施した。

区 分	計 画	実 績	増 減
1 支援推進協議会の開催	1回	1回	－
2 融資機関への指導・助言	1回	1回	－
3 経営改善計画作成・見直し及び達成指導	4件	2件	△2件
4 借受者の進捗状況調査	1回	1回	－

## (5) 肉用牛経営安定対策補完事業（農畜産業振興機構補助）

事業費 4,077,525円

小規模・高齢者層等の離農により、肉用牛生産基盤の脆弱化が危惧されることから、肉用牛の生産基盤強化対策及び地域の特色ある肉用牛振興対策等、肉用牛の経営安定に資する取組を総合的に実施した。

## ア 肉用牛生産基盤強化対策事業

区 分	計 画			実 績		
(1) 遺伝的多様性に配慮した改良基盤確保 希少系統繁殖雌牛の導入に対する奨励金交付	畜産農協	9万円/頭	10頭	畜産農協	9万円/頭	－
(2) 肉用牛ヘルパー推進 ヘルパー利用料への助成(1/2以内)	ヘルパー 組合	家畜輸送	670頭	ヘルパー 組合	家畜輸送	532頭

## イ 地域の特色ある肉用牛振興対策事業

区 分	計 画			実 績		
地方特定品種(日本短角種)の振興 ・草地用資材購入費、土壌分析費の助成(1/2以内) ・まき牛用種雄牛導入等への助成(1/2以内) ・肥育牛の計画出荷に対する奨励金交付	畜産農協	資材購入	一式	畜産農協	資材購入	一式
		土壌分析	一式		土壌分析	一式
		まき牛導入	1頭		まき牛導入	－
		機器の導入	一式		機器の導入	－
		計画出荷 11千円/頭	10頭		計画出荷 11千円/頭	－

(6) 肉用牛経営災害緊急支援対策事業(農畜産業振興機構補助)【新規】

事業費 106,520円

自然災害により被害を受けた畜産農家が、経営を継続または再開するために必要な設備投資に対する費用の一部を補助した。

○ 経営継続支援対策 (単位:円)

区分	生産者集団名	補助対象	計画	実績
牛舎、飼養管理の附帯施設・機械の補改修等	JA秋田たかのす	給湯器の導入	82,500	82,500

(7) 畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業〔優良繁殖雌牛更新加速化事業(肉用牛)〕

(全国肉用牛振興基金協会委託) 事業費(事業運営費) 1,789,300円

肉用牛の生産基盤の強化を図るため、高齢の繁殖雌牛から増体や肉質に優れた若い繁殖雌牛へ更新した場合に、更新実績に応じた奨励金を交付した。

○ 奨励金単価

優良な繁殖雌牛の場合 100千円以内/頭  
希少な父牛に由来する繁殖雌牛の場合 150千円以内/頭

(単位:頭、千円)

No	取組主体	参加戸数	奨励金単価 150千円		奨励金単価 100千円		計	
			頭数	金額	頭数	金額	頭数	金額
1	秋田県畜産農業協同組合	11	0	0	19	1,900	19	1,900
2	秋田たかのす農業協同組合	2	0	0	2	200	2	200
3	秋田やまもと農業協同組合	1	0	0	2	200	2	200
4	秋田なまはげ農業協同組合	3	0	0	9	900	9	900
5	秋田しんせい農業協同組合	37	4	600	48	4,800	52	5,400
6	秋田おぼこ農業協同組合	26	1	150	46	4,600	47	4,750
7	秋田ふるさと農業協同組合	1	0	0	6	600	6	600
8	こまち農業協同組合	10	0	0	23	2,300	23	2,300
9	うご農業協同組合	2	1	150	6	600	7	750
計		93	6	900	161	16,100	167	17,000

(8) 地域畜産支援指導等体制強化事業〔畜産関係団体調整機能強化及び畜産経営相談窓口整備〕  
(中央畜産会委託) 事業費 2,502,604円

県内の畜産ネットワーク活動の活性化と連携強化を推進するため、セミナー等を開催した。また、生産者等からの各種相談に対応するため、畜産コンサルタント等による助言指導を行った。

区 分	計 画	実 績	増 減
1 セミナー等の開催	2回	2回	—
2 経営相談活動の実施	随時	随時	

### 3 畜産経営安定対策事業

#### (1) 肉用牛肥育経営安定交付金制度〔牛マルキン〕（農畜産業振興機構委託）

事業費(事業運営費) 6,797,449円

肉用牛肥育経営の安定を図るため、生産者の積立金により基金を造成し、肉用牛の粗収益が生産費を下回った場合に、その差額の9割を交付金として交付した。

第2業務対象年間(令和4年度～令和6年度)が終了し、令和7年度より新たに第3業務対象年間(3年間)を開始した。

- 事業実施期間 令和7年4月1日 ～ 令和10年3月31日
- 交付金の負担割合 生産者 1/4 機構 3/4

#### ア 地域基金の造成実績

区分	生産者負担金単価(円/頭)		頭数(頭)	基金造成額(円)
肉専用種	旧単価	15,000	9	135,000
	改定 新単価	9,000	4,948	44,532,000
交雑種	旧単価	13,000	0	0
	改定 新単価	17,000	802	13,634,000
乳用種	旧単価	10,000	0	0
	改定 新単価	18,000	9	162,000
計			5,768	58,463,000

#### イ 交付金交付実績

区分	交付対象者数(人)	頭数(頭)	交付額(円)	負担区分	
				農畜産業振興機構からの交付分(円)	地域基金からの交付分(円)
肉専用種	29	869	24,226,593	18,169,927	6,056,666
交雑種	5	99	788,109	591,079	197,030
乳用種	3	7	161,701	121,273	40,428
計	37	975	25,176,403	18,882,279	6,294,124

※交付対象者数の計は延べ人数。

#### ウ 地域基金管理状況

《第2業務対象年間における地域基金管理状況》

(単位:円)

区分	期首残高(R7.4.1)	増加	減少		期末残高(R8.3.31)
		基金造成額	交付金額	無事戻し額	
肉専用種	41,381,119	135,000	474,250	41,041,869	0
交雑種	27,695,685	0	0	27,695,685	0
乳用種	107,168	0	17,860	89,308	0
計	69,183,972	135,000	492,110	68,826,862	0

《第3業務対象年間における地域基金管理状況》

(単位:円)

区分	期首残高 (R7.4.1)	増加	減少	期末残高 (R8.3.31)
		基金造成額	交付金額	
肉専用種	0	44,532,000	5,582,416	38,949,584
交雑種	0	13,634,000	197,030	13,436,970
乳用種	0	162,000	22,568	139,432
計	0	58,328,000	5,802,014	52,525,986

(参考)月別交付金交付実績

(単位:頭、円)

交付 年月	肉専用種		交雑種		乳用種		備考
	頭数	交付額	頭数	交付額	頭数	交付額	
—	271	1,897,000 474,250	—	—	1	7,000 1,750	R7.1月販売分 (精算払)
R7.4	—	— —	—	—	—	— —	2月販売分
5	—	— —	—	—	3	64,435 16,110	3月販売分
6	—	— —	—	—	—	— —	4月販売分
7	—	— —	—	—	1	29,549 7,388	5月販売分
8	—	— —	58	398,232 99,558	1	27,264 6,816	6月販売分
9	—	— —	—	—	—	— —	7月販売分
10	288	13,358,639 3,339,669	12	87,328 21,833	1	33,453 8,364	8月販売分
11	310	8,970,954 2,242,747	29	302,549 75,639	—	— —	9月販売分
12	—	— —	—	—	—	— —	10月販売分
R8.1	—	— —	—	—	—	— —	11月販売分
2	—	— —	—	—	—	— —	12月販売分
3	—	— —	—	—	—	— —	R8.1月販売分 (概算払)
計	869	24,226,593 6,056,666	99	788,109 197,030	7	161,701 40,428	

※交付額の下段は地域基金からの交付額で内数。

## (2) 肉用子牛生産者補給金制度(農畜産業振興機構補助)

事業費(事業運営費) 17,362,829円

肉用牛繁殖経営の安定を図るため、生産者等の積立金等からなる基金を造成し、肉用子牛価格が保証基準価格や合理化目標価格を下回った場合に補給金を交付した。

- 事業実施期間 令和7年4月1日 ~ 令和12年3月31日
- 補給金の負担割合 生産者 1/4 機構 1/2 県 1/4

## ア 保証基準価格と合理化目標価格 (単位:円)

品種区分	保証基準価格	合理化目標価格
黒毛和種	574,000	446,000
褐毛和種	523,000	406,000
日本短角種	334,000	259,000
乳用種	164,000	110,000
乳交雑種	274,000	216,000

※日本短角種には無角和種等のその他の肉専用種を含む。

## イ 契約頭数及び基金の造成実績

品種	区分	頭数 (頭)	積立金 単価 (円/頭)	基金 造成額 (円)	負担区分		
					農畜産業 振興機構 (1/2)	秋田県 (1/4)	生産者 (1/4)
黒毛和種	継続	3,498	1,600	5,596,800	2,798,400	1,399,200	1,399,200
	新規	747	1,600	1,195,200	597,600	298,800	298,800
	計	4,245	—	6,792,000	3,396,000	1,698,000	1,698,000
褐毛和種	継続	7	6,000	42,000	21,000	10,500	10,500
	新規	1	6,000	6,000	3,000	1,500	1,500
	計	8	—	48,000	24,000	12,000	12,000
日本短角種	継続	2	18,800	37,600	18,800	9,400	9,400
		43	20,000	860,000	430,000	215,000	215,000
	新規	10	18,800	188,000	94,000	47,000	47,000
		57	20,000	1,140,000	570,000	285,000	285,000
計	112	—	2,225,600	1,112,800	556,400	556,400	
乳用種	継続	4	6,800	27,200	13,600	6,800	6,800
		0	5,000	0	0	0	0
	小計	4	—	27,200	13,600	6,800	6,800
乳交雑種	継続	8	3,200	25,600	12,800	6,400	6,400
		1	2,400	2,400	1,200	600	600
	計	9	—	28,000	14,000	7,000	7,000
計	継続	3,563	—	6,591,600	3,295,800	1,647,900	1,647,900
	新規	815	—	2,529,200	1,264,600	632,300	632,300
	計	4,378	—	9,120,800	4,560,400	2,280,200	2,280,200

## ウ 子牛平均売買価格と補給金単価

(単位:円)

品種区分	項目	R7.1～3月	4～6月	7～9月	10～12月
		(第4四半期交付)	(第1四半期交付)	(第2四半期交付)	(第3四半期交付)
黒毛和種	平均売買価格	589,700	650,900	647,800	715,500
	補給金単価	—	—	—	—
褐毛和種	平均売買価格	670,700	621,100	610,600	652,900
	補給金単価	—	—	—	—
日本短角種	平均売買価格	278,100			
	補給金単価	49,900			
乳用種	平均売買価格	205,200	254,700	220,600	218,000
	補給金単価	—	—	—	—
乳交雑種	平均売買価格	389,400	382,500	392,800	448,500
	補給金単価	—	—	—	—

※日本短角種は、補給金単価の算定期間を1年(4月～3月)とし、令和6年4月～令和7年3月販売および自家保留分に対し、令和7年度に算定を行い、その結果に基づき補給金を交付した。

## エ 補給金の交付実績

(単位:人、頭、円)

品種区分	交付期	補給金単価	延べ人数	交付頭数	補給金交付額	交付額の内訳	
						機構交付金	積立金
黒毛和種	—	—	—	—	—	—	—
褐毛和種	—	—	—	—	—	—	—
日本短角種	第1四半期	49,900	13	102	5,089,800	5,089,800	0
乳用種	—	—	—	—	—	—	—
乳交雑種	—	—	—	—	—	—	—
計			13	102	5,089,800	5,089,800	0

## オ 生産者積立金管理状況

(単位:円)

品種区分	期首残高 (R7.4.1)	増加	減少	期末残高 (R8.3.31)
		基金造成額	補給金交付額	
黒毛和種	0	6,792,000	0	6,792,000
褐毛和種	0	48,000	0	48,000
日本短角種	0	2,225,600	0	2,225,600
乳用種	0	27,200	0	27,200
乳交雑種	0	28,000	0	28,000
計	0	9,120,800	0	9,120,800

## カ 生産者積立準備金管理状況

(単位:円)

区 分	期首残高 (R7.4.1) ①	積立金への 振替額 ②	業務対象年間終 了に伴う返還額 ③	期末残高 (R8.3.31) ①-②-③
農畜産業振興機構	23,611,875	0	23,611,875	0
生産者	58,205,980	1,647,900	11,066,941	45,491,139
秋 田 県	82,057,815	2,280,200	0	79,777,615
計	163,875,670	3,928,100	34,678,816	125,268,754

## (3) 優良和子牛生産推進緊急支援事業 (農畜産業振興機構補助)

事業費 27,228,891円

肉用子牛の価格が大幅に下落し、生産者の経営環境が悪化しており、生産者の意欲低下により肉用牛生産基盤の弱体化が懸念されるため、市場等で取引される和子牛の平均売買価格が、発動基準を下回った場合に、飼養管理の向上に取り組む和子牛生産者が販売した和子牛に奨励金を交付した。

- 事業実施期間 令和7年4月1日 ~ 令和8年3月31日
- 奨励金の算定方法 平均価格が発動基準を下回った場合、必要取組数に応じた単価

発動基準 (税込)	黒毛和種	61万円	59万円	58万円
	褐毛和種	56万円	54万円	53万円
	その他肉専用種	36万円	34万円	—
必要取組数		2つ	3つ	4つ
奨励金単価		1万円/頭	2万円/頭	3万円/頭

- ※1 平均価格の算定地域は、黒毛和種が北海道、東北、本州関東以西・四国、九州・沖縄の4ブロック、褐毛和種、その他肉専用種が全国1ブロックで算定。
- ※2 平均価格の算定期間は、黒毛和種、褐毛和種が四半期毎、その他肉専用種が年度で算定。
- ※3 肉用子牛生産者補給金制度において「販売」された肉用子牛が対象。

《交付金の交付実績》

(単位:頭、円)

対象月	品種	平均価格	交付単価	頭数	交付額	備考
R6.10～12月	黒毛		30,000	4	120,000	対象者 1人
R7.1～3月	黒毛	569,606	30,000	842	25,260,000	対象者 271人
	褐毛	670,700	—	—	—	
	その他	278,100	20,000	22	440,000	
	計	—	—	864	25,700,000	
R7.4～6月	黒毛	615,485	—	—	—	発動なし
	褐毛	621,100	—	—	—	
	その他	—	—	—	—	
	計	—	—	—	—	
R7.7～9月	黒毛	636,495	—	—	—	発動なし
	褐毛	610,600	—	—	—	
	その他	—	—	—	—	
	計	—	—	—	—	
R7.10～12月	黒毛	724,160	—	—	—	発動なし
	褐毛	652,900	—	—	—	
	その他	—	—	—	—	
	計	—	—	—	—	
計		—	—	868	25,820,000	対象者 延べ 272人

(4) 和子牛産地基盤強化緊急特別対策事業 (農畜産業振興機構補助)

事業費(事業運営費) 1,435,839円

枝肉価格の低下や飼料価格の高止まり等により子牛価格が低下し、繁殖農家の生産基盤が危機的な状況にあることから、市場等で取引される和子牛の平均売買価格が、発動基準を下回った場合に、和子牛産地の基盤強化に取り組む生産者が販売または自家保留した和子牛に奨励金を交付した。

- 事業実施期間 令和7年4月1日 ～ 令和8年3月31日
- 交付金の算定方法 平均価格が発動基準を下回った場合、取組に応じて1万円/頭

《発動基準》

品種区分	発動基準(税込)
黒毛和種	61万円
褐毛和種	56万円
その他肉専用種	36万円

※1 平均価格の算定は、優良和子牛生産推進緊急支援事業で算定したものを使用。

※2 肉用子牛生産者補給金制度において「販売」又は「自家保留」された肉用子牛が対象。

《交付金の交付実績》

(単位:頭、円)

対象月	品種	平均価格	交付単価	頭数	交付額	備考
R7.4～6月	黒毛	615,485	—	—	—	発動なし
	褐毛	621,100	—	—	—	
	その他	—	—	—	—	
	計	—	—	—	—	
R7.7～9月	黒毛	636,495	—	—	—	発動なし
	褐毛	610,600	—	—	—	
	その他	—	—	—	—	
	計	—	—	—	—	
R7.10～12月	黒毛	724,160	—	—	—	発動なし
	褐毛	652,900	—	—	—	
	その他	—	—	—	—	
	計	—	—	—	—	

(5) 肉用牛肥育経営安定緊急対策事業 (県補助)

事業費 223,170,000円

配合飼料価格等の高騰により、大きな影響を受けている肉用牛肥育経営体が生産基盤を維持できるよう、再生産に必要な素牛導入に係る費用の一部を補助した。

○ 補助金交付対象牛

牛マルキンに加入または加入が見込まれる肉専用種であって、次の対象期間に導入または自家保留をした肥育素牛。

《補助金の交付実績》

事業年度	品種区分	補助単価	対象頭数	交付額	交付対象期間
令和6年度	肉専用種	30千円/頭	4,000頭	120,000千円	R6年4月～R7年3月
令和7年度	肉専用種	30千円/頭	3,439頭	103,170千円	R7年4月～R8年2月
計			7,439頭	223,170千円	

#### 4 家畜伝染性疾病予防及び家畜畜産物衛生対策事業

##### (1) 自衛防疫強化対策事業（県補助）

事業費 43,799,280円

家畜伝染性疾病の発生による家畜の損耗を防止するため、予防接種を実施した。

畜種	予防接種名	計画	実績	増減
牛	牛五種混合(生ワクチン)※	8,800頭	7,402頭	△1,398頭
	牛五種混合(不活化ワクチン)※	200頭	185頭	△15頭
	牛六種混合(生・不活化ワクチン)※	200頭	20頭	△180頭
	牛アカバネ病(生ワクチン)※	7,500頭	6,488頭	△1,012頭
	牛ヘモフィルス感染症(不活化ワクチン)	4,400頭	3,684頭	△716頭
豚	豚丹毒(生ワクチン)	40,000頭	31,354頭	△8,646頭
	豚丹毒(不活化ワクチン)	50頭	0頭	△50頭
	日本脳炎・パルボ混合(生ワクチン)	500頭	433頭	△67頭
	日本脳炎(生ワクチン)	50頭	0頭	△50頭
鶏	ニューカッスル病・鶏伝染性気管支炎混合(生ワクチン)	1,800千羽	1,508千羽	△292千羽

※印は県補助金対象ワクチン。

##### (2) 家畜生産農場衛生対策事業（農林水産省補助）

事業費 1,987,550円

牛のヨーネ病や牛ウイルス性下痢症(BVD)のまん延防止及び早期清浄化を図るため、検査の実施、陰性証明書の発行に対し助成を行った。また、牛伝染性リンパ腫の感染拡大を防止するため、共同放牧場における吸血昆虫の忌避、駆除の取組に対し助成を行った。

##### ア ヨーネ病検査、BVD検査の結果、要件を満たす牛の自主的とう汰への支援

区分	計画	実績	増減
1 ヨーネ病自主とう汰	1頭	1頭	—
2 BVD自主とう汰	1頭	—	△1頭

##### イ 牛ウイルス性下痢症対策

区分	計画	実績	増減
1 BVD検査	150頭	89頭	△61頭
2 証明書発行	10件	1件	△9件

##### ウ 牛伝染性リンパ腫対策

区分	計画	実績	増減
吸血昆虫の忌避、駆除	10放牧場	10放牧場	—

## (3) 牛疾病検査円滑化推進対策事業（農林水産省補助）

事業費 681,966円

死亡牛のBSE検査を円滑かつ的確に実施するため、BSE検査及び同検査の対象死亡牛と情報を提供した農場に補助する事業。

区 分	計 画	実 績	増 減
1 推進協議会開催	1 回	5 回	4 回
2 対象頭数	10 頭	—	△10 頭

## (4) 家畜防疫・衛生指導対策事業（中央畜産会助成）

事業費 1,190,053円

家畜伝染病発生時の防疫措置の徹底を図るため、初動防疫活動を確実にを行うための防疫演習を実施した。

また、家畜生産農場における衛生管理の向上と、家畜畜産物の安全性を確保するうえで重要な、農場 HACCP の普及や認証取得に向けた取組を支援した。

## ア 地域自衛防疫推進事業

区 分	計 画	実 績	増 減
1 推進会議の開催	1 回	1 回	—
2 防疫演習の実施	3 回	4 回	1 回

## イ 地域農場HACCP認証支援事業

区 分	計 画	実 績	増 減
1 普及推進会議	1 回	1 回	—
2 地域取組促進活動	1 回	1 回	—

## II 収益事業

### 収1 肥育牛及び比内地鶏素雛等販売供給事業

#### 1 肥育牛実証展示事業

事業費 12,748,246円

種雄牛候補等の能力を把握するための後代検定を実施するほか、秋田牛ブランドの認証基準に基づいた肥育実証を行った。

(単位:頭)

区分		期首	増加	減少	期末
			購入	販売	
肥育牛	計画	8	8	8	8
	実績	8	9	8	9

《肉質等級別販売頭数》

(単位:頭)

区分	3等級	4等級	5等級	計
去勢	1	2	5	8

#### 2 比内地鶏素雛等供給事業

事業費 189,256,179円

県内の比内地鶏生産者や事業者からの需要に応え、秋田県比内地鶏ブランド認証制度に基づき生産した素雛等の周年供給を行った。

《種鶏導入実績》

(単位:羽)

品種	計画	実績	増減
秋田比内鶏(雄)	690	810	120
ロードアイランドレッド(雌)	4,700	5,500	800
計	5,390	6,310	920

《素雛等供給実績》

(単位:羽)

区分	種類	計画	実績	増減
素雛	初生雛(0日齢)	69,803	63,130	△6,673
	中雛(28日齢)	97,324	105,207	7,883
	計	167,127	168,337	1,210
食鶏	成鶏他	31,131	27,992	△3,139
計		198,258	196,329	△1,929

《施設機械等整備実績》

(単位:円)

区 分	計 画		実 績		備 考
	数量	事業費	数量	事業費	
ロータリー中古	—	—	1台	242,000	
温水高圧洗浄機	—	—	1台	352,000	
比内地鶏食鶏用自動給餌機	—	—	2台	5,335,000	夢ある畜産経営ステップ アップ支援事業 (補助金額 1,616 千円)
計				5,929,000	

## 収2 畜産関係機関・団体からの受託事業

### 1 貸付事業指導等受託事業（畜産近代化リース協会、中央畜産会委託） 事業費 3,330,000円

畜産近代化リース協会から機械施設の貸し付けを受けた生産者に対して、機械施設の確認及び管理状況等の調査、並びに適正な利用について指導を行った。

また、中央畜産会が実施する畜産経営の収益力強化のための畜産クラスター機械導入事業のほか、酪農及び肉用牛経営の労働負担軽減と生産性向上のための機械導入事業に関する窓口業務を行った。

事業	計画	実績	備考
1 貸付機械施設の確認等			畜産近代化リース業務
(1) 対象戸数	8戸	8戸	
(2) 対象機械施設等	10基	10基	
2 収益力強化のための機械導入			畜産クラスター機械導入事業業務
(1) 事業参加要望の取りまとめ	1回	2回	配分内訳 ・畜産クラスター協議会数:1 ・取組主体数:3 ・機械装置数:4
(2) 申請手続き業務等	随時	随時	
3 労働負担軽減等のための機械導入			畜産 ICT・楽酪 GO 事業業務
(1) 事業参加要望の取りまとめ	1回	1回	
(2) 申請手続き業務等	随時	随時	

### 2 牛せき柱適正管理推進事業（日本畜産副産物協会委託） 事業費 111,569円

食肉の処理過程で廃棄される牛のせき柱を産業廃棄物として適正に処理する食肉事業者に対し、日本畜産副産物協会が促進費を交付するための事務を行った。

### 3 榎森牧場維持管理業務（県委託） 事業費 416,133円

仙北市に県が所有する榎森牧場の維持管理のため、牧場内の除草及び調査を行った。

### Ⅲ その他事業

#### 他1 相互扶助等事業

##### 1 家畜防疫互助基金支援事業（中央畜産会委託） 事業費 13,654,808円

口蹄疫、豚熱(CSF)等の海外悪性伝染病が発生した場合に備え、経営再開までに必要な経費等を相互に支援するため、生産者が自ら互助基金を造成し、発生時には基金等から互助金を交付することにより、畜産経営の安定化を図るための事業を実施した。

本事業は、令和6年度より新たな事業対策期間(3年間)が開始した。また、令和7年度は豚熱等の発生に備えるため養豚経営体より追加納付金を徴収した。

○ 事業対策期間 令和6年4月1日 ～ 令和9年3月31日

《加入状況》

畜種	(参考)R7.2.1 現在 県内飼養戸数	加入戸数 (R8.3.31 現在)	生産者積立金 追加納付	
			頭数	金額
肉用牛	542 戸	433 戸	—	—
乳用牛	62 戸	49 戸	—	—
豚	65 戸	47 戸	192,837 頭	12,209,808 円
計	669 戸	529 戸	192,837 頭	12,209,808 円

##### 2 生産段階における防疫強化対策事業

###### (1) 馬の伝染性疾病防疫推進対策（中央畜産会助成） 事業費 1,231,217円

馬インフルエンザ等伝染性疾病の防疫活動を強化するため、馬飼養者等の衛生管理に関する知識や技術の向上を図るとともに、乗用馬等に対する馬インフルエンザ予防接種に助成を行った。

###### ア 馬飼養衛生管理特別対策事業

区 分	計 画	実 績	増 減
1 技術講習会の開催	1 回	1 回	—
2 実態調査(アンケート調査)	35 か所	23 か所	△12 か所

###### イ 馬伝染性疾病防疫推進対策事業

区 分	計 画	実 績	増 減
馬インフルエンザワクチン接種への助成	28 頭	29 頭	1頭

## 4. 附属明細書

令和7年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

## 第2 財務諸表等

### 1. 財務諸表等の作成について

「公益法人会計基準」(平成20年4月11日、平成21年10月16日改正 内閣府公益認定等委員会)を適用し、次のとおり会計基準に基づく財務諸表等を作成している。

#### 【財務諸表】

- 貸借対照表
- 正味財産増減計算書(正味財産増減計算書内訳表を含む)
- キャッシュ・フロー計算書

#### 【財務諸表に対する注記】

#### 【附属明細書】

#### 【財産目録】

# I 貸借対照表

令和8年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	390,813,933	703,709,947	△ 312,896,014
売掛金	277,927,499	247,965,911	29,961,588
未収金	597,700,231	286,490,426	311,209,805
貸倒引当金	▲ 24,764,871	▲ 28,318,985	3,554,114
前払金	670,312	1,672,508	△ 1,002,196
預託金	33,700	33,700	0
仮払金	0	90,800	△ 90,800
立替金	22,026	983,220	△ 961,194
棚卸飼料	9,913,388	8,182,175	1,731,213
棚卸家畜	12,901,500	14,735,500	△ 1,834,000
棚卸畜産物	154,023	633,009	△ 478,986
棚卸農用地	2,173,209,304	2,586,398,973	△ 413,189,669
棚卸ワクチン	2,149,257	1,343,617	805,640
棚卸園芸種子	36,662,210	38,737,369	△ 2,075,159
供託金	2,500,702	1,435,865	1,064,837
流動資産合計	3,479,893,214	3,864,094,035	△ 384,200,821
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	349,947,300	349,939,650	7,650
定期預金	3,190,000	3,190,000	0
基本財産合計	353,137,300	353,129,650	7,650
(2) 特定資産			
畜産振興基金引当資産	29,316,355	29,279,756	36,599
肥育経営安定基金引当資産	52,525,986	69,183,972	△ 16,657,986
生産者積立資産	9,120,800	0	9,120,800
生産者積立準備資産	125,268,754	163,875,670	△ 38,606,916
退職給付引当資産	80,000,000	88,980,354	△ 8,980,354
緊急防疫対策引当資産	0	1,500,000	△ 1,500,000
事故対策等引当資産	0	3,143,880	△ 3,143,880
運営準備資産	15,934,478	15,934,478	0
指定正味財産資産	160,324,507	181,743,110	△ 21,418,603
特定資産合計	472,490,880	553,641,220	△ 81,150,340
(3) その他固定資産			
建物	5,223,600	6,921,743	△ 1,698,143
建物付属設備	4,003,876	4,263,621	△ 259,745
構築物	8,175,091	11,034,997	△ 2,859,906
機械器具	3,909,491	7,760,008	△ 3,850,517
車両運搬具	2	2	0
什器備品	3,514,961	4,368,377	△ 853,416
繁殖牛	4,500,079	8,445,944	△ 3,945,865
草地	23	23	0
建設仮勘定	0	1,307,820	△ 1,307,820
外部出資金	25,690,000	25,690,000	0
その他固定資産合計	55,017,123	69,792,535	△ 14,775,412
固定資産合計	880,645,303	976,563,405	△ 95,918,102
資産の部 合計	4,360,538,517	4,840,657,440	△ 480,118,923

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
Ⅱ 負債の部			
1. 流動負債			
短期借入金	170,000,000	140,000,000	30,000,000
1年内返済予定長期借入金	223,645,520	56,774,248	166,871,272
未払金	208,341,019	488,613,734	△ 280,272,715
預り金	57,645,335	50,109,909	7,535,426
仮受金	2,983,919	1,821,421	1,162,498
流動負債合計	662,615,793	737,319,312	△ 74,703,519
2. 固定負債			
長期借入金	2,631,414,158	2,950,762,852	△ 319,348,694
引当金	99,573,609	88,980,354	10,593,255
基金	100,297,325	127,389,952	△ 27,092,627
長期預り金	48,312,536	48,594,760	△ 282,224
固定負債合計	2,879,597,628	3,215,727,918	△ 336,130,290
負債の部 合計	3,542,213,421	3,953,047,230	△ 410,833,809
Ⅲ 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
地方公共団体補助金	112,890,782	124,378,129	△ 11,487,347
基金造成補助金	79,777,615	105,669,690	△ 25,892,075
寄付金	29,240,122	29,240,122	0
指定正味財産合計	221,908,519	259,287,941	△ 37,379,422
(うち特定資産への充当額)	(221,908,519)	(258,830,741)	(△36,922,222)
2. 一般正味財産	596,416,577	628,322,269	△ 31,905,692
(うち基本財産への充当額)	(353,137,300)	(353,129,650)	(7,650)
(うち特定資産への充当額)	(70,285,036)	(78,440,173)	(△8,155,137)
正味財産 合計	818,325,096	887,610,210	△ 69,285,114
負債及び正味財産合計	4,360,538,517	4,840,657,440	△ 480,118,923

## Ⅱ 正味財産増減計算書

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
①基本財産運用益	4,230,202	3,156,455	1,073,747
②特定資産運用益	270,401	143,630	126,771
③受取賦課金	19,568,000	19,438,000	130,000
④事業収益	4,417,260,924	3,690,894,420	726,366,504
農地売渡等収益	3,748,313,542	3,125,261,262	623,052,280
園芸種苗販売収益	30,793,616	31,957,321	△ 1,163,705
畜産販売収益	196,153,583	214,994,995	△ 18,841,412
受取手数料	59,122,280	42,350,835	16,771,445
受取負担金	210,161,000	94,066,120	116,094,880
自衛防疫事業収益	44,224,540	48,270,730	△ 4,046,190
特裁認証業務収益	13,769,517	13,707,427	62,090
有機認証事業収益	3,013,000	2,729,000	284,000
受託事業収益	111,709,846	117,556,730	△ 5,846,884
⑤受取補助金等	826,020,500	727,534,427	98,486,073
⑥受取基金造成補助金等	71,305,108	97,790,685	△ 26,485,577
⑦雑収益	2,511,413	1,482,357	1,029,056
経常収益計	5,341,166,548	4,540,439,974	800,726,574
(2) 経常費用			
①事業費	5,334,733,279	4,569,155,288	765,577,991
人件費	395,440,947	362,289,064	33,151,883
需用費	339,126,567	313,090,342	26,036,225
期首棚卸資産	63,631,670	73,747,370	△ 10,115,700
期中繁殖牛振替額	△ 512,200	0	△ 512,200
農地費等	3,736,129,842	3,118,987,548	617,142,294
原材料費	107,825,729	115,294,174	△ 7,468,445
期末棚卸資産	△ 61,780,378	△ 63,631,670	1,851,292
支払交付金等	367,527,683	435,858,557	△ 68,330,874
施設等引渡処分損	339,563,320	157,070,100	182,493,220
減価償却費	47,780,099	54,166,617	△ 6,386,518
引当金繰入額	0	2,283,186	△ 2,283,186
②管理費	18,821,086	18,032,710	788,376
人件費	9,739,383	9,186,013	553,370
需用費	9,081,703	8,846,697	235,006
経常費用計	5,353,554,365	4,587,187,998	766,366,367
当期経常増減額	△ 12,387,817	△ 46,748,024	34,360,207

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
① 固定資産売却益	1,498,478	74,706	1,423,772
② 受取補償費等	0	1,603,550	△ 1,603,550
③ 受取返還金等	23,611,875	16,866,063	6,745,812
④ 引当金戻入額	2,711,014	40,000	2,671,014
⑤ 雑収益	37,520	39,263	△ 1,743
経常外収益計	27,858,887	18,623,582	9,235,305
(2) 経常外費用			
① 固定資産減損損失	15	10	5
② 支払返還金等	24,057,400	17,311,588	6,745,812
③ 支払補償費等	23,075,524	1,530,657	21,544,867
④ 雑損失	52,223	100,000	△ 47,777
経常外費用計	47,185,162	18,942,255	28,242,907
当期経常外増減額	△ 19,326,275	△ 318,673	△ 19,007,602
他会計振替額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 31,714,092	△ 47,066,697	15,352,605
法人税、住民税及び事業税	191,600	191,600	0
当期一般正味財産増減額	△ 31,905,692	△ 47,258,297	15,352,605
一般正味財産期首残高	628,322,269	675,580,566	△ 47,258,297
一般正味財産期末残高	596,416,577	628,322,269	△ 31,905,692
II 指定正味財産増減の部			
① 受取補助金等	8,251,400	14,434,300	△ 6,182,900
② 受取基金造成補助金	4,560,400	4,652,000	△ 91,600
③ 一般正味財産への振替額	△ 50,191,222	△ 31,336,382	△ 18,854,840
当期指定正味財産増減額	△ 37,379,422	△ 12,250,082	△ 25,129,340
指定正味財産期首残高	259,287,941	271,538,023	△ 12,250,082
指定正味財産期末残高	221,908,519	259,287,941	△ 37,379,422
III 正味財産期末残高	818,325,096	887,610,210	△ 69,285,114

### Ⅲ 正味財産増減計算書内訳表

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

科 目	公益目的事業会計								
	(公1)	(公2)					(公3)		
	1 農地中間管理 事業	1 人材育成・ 確保支援事業	2 農業経営総 合支援事業	3 付加価値活 動支援事業	4 主要農作物 種子生産・確 保支援事業	公2合計	1 畜産生産基盤 整備及び生産振 興事業	2 畜産経営技 術向上及び生 産基盤強化事 業	3 畜産経営安 定対策事業
I 一般正味財産増減の部									
1. 経常増減の部									
(1) 経常収益									
基本財産運用益	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特定資産運用益	0	0	0	0	0	0	36,599	0	0
受取賦課金	0	0	0	0	0	0	0	0	0
事業収益	3,803,202,042	10,326,000	7,616,624	24,381,618	51,330,220	93,654,462	268,791,946	9,230,853	10,744,249
農地売渡等収益	3,748,313,542	0	0	0	0	0	0	0	0
園芸種苗販売収益	0	0	0	0	30,793,616	30,793,616	0	0	0
畜産販売収益	0	0	0	0	0	0	14,329,300	0	0
受取手数料	54,888,500	0	0	0	0	0	0	0	3,946,800
受取負担金	0	0	0	153,000	0	153,000	210,008,000	0	0
自衛防疫事業収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特裁認証業務収益	0	0	0	13,769,517	0	13,769,517	0	0	0
有機認証事業収益	0	0	0	3,013,000	0	3,013,000	0	0	0
受託事業収益	0	10,326,000	7,616,624	7,446,101	20,536,604	45,925,329	44,454,646	9,230,853	6,797,449
受取補助金等	267,137,088	58,315,529	0	568,000	8,687,044	67,570,573	178,382,129	23,460,045	274,287,359
受取基金造成補助金等	0	0	0	0	0	0	0	0	59,095,300
雑収益	0	30,000	0	120,000	74,990	224,990	1,317,980	54,000	0
経常収益計	4,070,339,130	68,671,529	7,616,624	25,069,618	60,092,254	161,450,025	448,528,654	32,744,898	344,126,908
(2) 経常費用									
事業費	4,071,280,013	68,654,754	8,855,802	25,081,180	66,244,882	168,836,618	455,714,646	33,284,049	344,126,908
人件費	159,514,168	16,235,810	6,293,339	18,341,123	29,399,462	70,269,734	54,402,832	25,291,364	23,019,617
需用費	174,285,703	5,439,428	2,562,463	6,141,657	15,906,735	30,050,283	37,039,498	5,199,660	7,869,184
期首棚卸資産	0	0	0	0	38,737,369	38,737,369	13,195,617	0	0
期中繁殖牛振替額	0	0	0	0	0	0	△ 512,200	0	0
農地費等	3,736,129,842	0	0	0	0	0	0	0	0
原材料費	0	0	0	0	8,005,315	8,005,315	16,105,863	0	0
期末棚卸資産	0	0	0	0	△ 36,662,210	△ 36,662,210	△ 12,898,060	0	0
支払交付金等	0	38,125,000	0	0	0	38,125,000	0	2,793,025	313,175,100
施設等引渡処分損	1,307,820	0	0	0	0	0	338,255,500	0	0
減価償却費	42,480	8,854,516	0	598,400	10,858,211	20,311,127	10,125,596	0	63,007
引当金繰入額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
管理費									
人件費									
需用費									
経常費用計	4,071,280,013	68,654,754	8,855,802	25,081,180	66,244,882	168,836,618	455,714,646	33,284,049	344,126,908
当期経常増減額	△ 940,883	16,775	△ 1,239,178	△ 11,562	△ 6,152,628	△ 7,386,593	△ 7,185,992	△ 539,151	0

(単位:円)

		収益事業等会計							法人会計	合計
4 家畜伝染性 疾病予防及び 家畜畜産物衛生 対策等事業	公3合計	共通	公益目的事業 会計合計	(収1) 肥育牛及び 比内地鶏素 雛等供給販 売事業	(収2) 関係機関・団 体からの受託 事業	(他1) 家畜防疫体 制及び獣医 師養成確保 等支援事業	共通	収益事業等 会計合計		
0	0	2,115,101	2,115,101	0	0	0	0	0	2,115,101	4,230,202
0	36,599	0	36,599	0	0	0	0	0	233,802	270,401
0	0	9,784,000	9,784,000	0	0	0	0	0	9,784,000	19,568,000
44,511,520	333,278,568	0	4,230,135,072	181,824,283	3,856,569	1,445,000	0	187,125,852	0	4,417,260,924
0	0	0	3,748,313,542	0	0	0	0	0	0	3,748,313,542
0	0	0	30,793,616	0	0	0	0	0	0	30,793,616
0	14,329,300	0	14,329,300	181,824,283	0	0	0	181,824,283	0	196,153,583
286,980	4,233,780	0	59,122,280	0	0	0	0	0	0	59,122,280
0	210,008,000	0	210,161,000	0	0	0	0	0	0	210,161,000
44,224,540	44,224,540	0	44,224,540	0	0	0	0	0	0	44,224,540
0	0	0	13,769,517	0	0	0	0	0	0	13,769,517
0	0	0	3,013,000	0	0	0	0	0	0	3,013,000
0	60,482,948	0	106,408,277	0	3,856,569	1,445,000	0	5,301,569	0	111,709,846
3,952,969	480,082,502	0	814,790,163	9,391,920	0	1,231,217	0	10,623,137	607,200	826,020,500
0	59,095,300	0	59,095,300	0	0	12,209,808	0	12,209,808	0	71,305,108
3,750	1,375,730	0	1,600,720	910,693	0	0	0	910,693	0	2,511,413
48,468,239	873,868,699	11,899,101	5,117,556,955	192,126,896	3,856,569	14,886,025	0	210,869,490	12,740,103	5,341,166,548
47,658,849	880,784,452	0	5,120,901,083	195,034,662	3,857,702	14,939,832	0	213,832,196		5,334,733,279
6,440,149	109,153,962	0	338,937,864	51,395,134	3,222,474	1,885,475	0	56,503,083		395,440,947
40,913,850	91,022,192	0	295,358,178	42,402,872	635,228	730,289	0	43,768,389		339,126,567
1,343,617	14,539,234	0	53,276,603	10,355,067	0	0	0	10,355,067		63,631,670
0	△ 512,200		△ 512,200	0	0	0		0		△ 512,200
0	0	0	3,736,129,842	0	0	0	0	0		3,736,129,842
0	16,105,863	0	24,111,178	83,714,551	0	0	0	83,714,551		107,825,729
△ 2,149,257	△ 15,047,317	0	△ 51,709,527	△ 10,070,851	0	0	0	△ 10,070,851		△ 61,780,378
1,110,490	317,078,615	0	355,203,615	0	0	12,324,068	0	12,324,068		367,527,683
0	338,255,500		339,563,320	0	0	0		0		339,563,320
0	10,188,603		30,542,210	17,237,889	0	0		17,237,889		47,780,099
0	0	0	0	0	0	0	0	0		0
									18,821,086	18,821,086
									9,739,383	9,739,383
									9,081,703	9,081,703
47,658,849	880,784,452	0	5,120,901,083	195,034,662	3,857,702	14,939,832	0	213,832,196	18,821,086	5,353,554,365
809,390	△ 6,915,753	11,899,101	△ 3,344,128	△ 2,907,766	△ 1,133	△ 53,807	0	△ 2,962,706	△ 6,080,983	△ 12,387,817

科 目	公益目的事業会計								
	(公1)	(公2)					(公3)		
	1 農地中間管理事業	1 人材育成・確保支援事業	2 農業経営総合支援事業	3 付加価値活動支援事業	4 主要農作物種子生産・確保支援事業	公2合計	1 畜産生産基盤整備及び生産振興事業	2 畜産経営技術向上及び生産基盤強化事業	3 畜産経営安定対策事業
2. 経常外増減の部									
(1) 経常外収益									
固定資産売却益	0	0	0	0	0	0	1,498,478	0	0
受取補償費等	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取返還金等	0	0	0	0	0	0	0	0	23,611,875
引当金戻入額	2,711,014	0	0	0	0	0	0	0	0
雑収益	37,520	0	0	0	0	0	0	0	0
経常外収益計	2,748,534	0	0	0	0	0	1,498,478	0	23,611,875
(2) 経常外費用	0								
固定資産売却損	0	0	0	0	0	0	0	0	0
固定資産減損損失	0	13	0	0	0	13	0	0	0
支払返還金等	445,525	0	0	0	0	0	0	0	23,611,875
支払補償費等	0	0	0	0	23,012,524	23,012,524	63,000	0	0
雑損失	43,023	0	0	9,200	0	9,200	0	0	0
経常外費用計	488,548	13	0	9,200	23,012,524	23,021,737	63,000	0	23,611,875
当期経常外増減額	2,259,986	△ 13	0	△ 9,200	△ 23,012,524	△ 23,021,737	1,435,478	0	0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	1,319,103	16,762	△ 1,239,178	△ 20,762	△ 29,165,152	△ 30,408,330	△ 5,750,514	△ 539,151	0
他会計振替額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	1,319,103	16,762	△ 1,239,178	△ 20,762	△ 29,165,152	△ 30,408,330	△ 5,750,514	△ 539,151	0
法人税、住民税及び事業税	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	1,319,103	16,762	△ 1,239,178	△ 20,762	△ 29,165,152	△ 30,408,330	△ 5,750,514	△ 539,151	0
一般正味財産期首残高									
一般正味財産期末残高									
II 指定正味財産増減の部									
受取補助金等	0	0	0	0	6,635,400	6,635,400	0	0	0
受取基金造成補助金	0	0	0	0	0	0	0	0	4,560,400
受取補助金振替額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一般正味財産への振替額	△ 445,525	△ 8,854,529	0	△ 544,000	△ 8,687,044	△ 18,085,573	△ 2,270,129	0	△ 23,611,875
当期指定正味財産増減額	△ 445,525	△ 8,854,529	0	△ 544,000	△ 2,051,644	△ 11,450,173	△ 2,270,129	0	△ 19,051,475
指定正味財産期首残高									
指定正味財産期末残高									
III 正味財産期末残高									

(単位:円)

		収益事業等会計							法人会計	合計
4 家畜伝染性 疾病予防及び 家畜畜産物衛 生対策等事業	公3合計	共通	公益目的事業 会計合計	(収1) 肥育牛及び 比内地鶏素 雛等供給販 売事業	(収2) 関係機関・団 体からの受託 事業	(他1) 家畜防疫体 制及び獣医 師養成確保 等支援事業	共通	収益事業等 会計合計		
0	1,498,478		1,498,478	0	0	0		0	1,498,478	
0	0		0	0	0	0		0	0	
0	23,611,875		23,611,875	0	0	0		0	23,611,875	
0	0		2,711,014	0	0	0		0	2,711,014	
0	0		37,520	0	0	0		0	37,520	
0	25,110,353	0	27,858,887	0	0	0	0	0	27,858,887	
0	0		0	0	0	0		0	0	
0	0		13	0	0	0		0	15	
0	23,611,875		24,057,400	0	0	0		0	24,057,400	
0	63,000		23,075,524	0	0	0		0	23,075,524	
0	0		52,223	0	0	0		0	52,223	
0	23,674,875	0	47,185,160	0	0	0	0	0	47,185,162	
0	1,435,478	0	△ 19,326,273	0	0	0	0	0	△ 19,326,275	
809,390	△ 5,480,275	11,899,101	△ 22,670,401	△ 2,907,766	△ 1,133	△ 53,807	0	△ 2,962,706	△ 6,080,985	
0	0		0	0	0	0		0	0	
809,390	△ 5,480,275	11,899,101	△ 22,670,401	△ 2,907,766	△ 1,133	△ 53,807	0	△ 2,962,706	△ 6,080,985	
0	0		0	0	0	0		191,600	191,600	
809,390	△ 5,480,275	11,899,101	△ 22,670,401	△ 2,907,766	△ 1,133	△ 53,807	0	△ 2,962,706	△ 6,272,585	
									628,322,269	
									596,416,577	
	0		6,635,400	1,616,000	0	0		1,616,000	8,251,400	
	4,560,400		4,560,400	0	0	0		0	4,560,400	
	0		0	0	0	0		0	0	
	△ 25,882,004		△ 44,413,102	△ 5,320,920	0	0		△ 5,320,920	△ 457,200	
0	△ 21,321,604	0	△ 33,217,302	△ 3,704,920	0	0	0	△ 3,704,920	△ 457,200	
									259,287,941	
									221,908,519	
									818,325,096	

## Ⅳ キャッシュ・フロー計算書

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 事業活動によるキャッシュ・フロー			
1 当期一般正味財産増減額	△ 31,905,692	△ 47,258,297	15,352,605
2 キャッシュ・フローへの調整額			
① 減価償却費	47,882,587	54,269,105	△ 6,386,518
② 売掛金の増減額	△ 29,961,588	△ 693,841	△ 29,267,747
③ 未収金の増減額	△ 312,052,905	177,545,563	△ 489,598,468
④ 棚卸資産の増減額	415,040,961	△ 70,017,890	485,058,851
⑤ 貸付金の増減額	0	120,000	△ 120,000
⑥ 供託金の増減額	△ 1,064,837	△ 333,885	△ 730,952
⑦ 固定資産処分損益	△ 1,498,463	△ 74,696	△ 1,423,767
⑧ その他資産の増減額	2,054,190	△ 39,653	2,093,843
⑨ 引当金の増減額	7,882,241	6,509,939	1,372,302
⑩ 基金の増減額	△ 27,092,627	933,916	△ 28,026,543
⑪ 未払金の増減額	△ 280,272,715	136,264,441	△ 416,537,156
⑫ その他負債の増減額	8,415,700	7,944,963	470,737
⑬ 指定正味財産からの振替額	△ 50,191,222	△ 31,336,382	△ 18,854,840
小計	△ 220,858,678	281,091,580	△ 501,950,258
3 指定正味財産増加収入			
① 補助金等収入	8,251,400	14,434,300	△ 6,182,900
② 受取基金造成補助金	4,560,400	4,652,000	△ 91,600
指定正味財産増加収入計	12,811,800	19,086,300	△ 6,274,500
事業活動によるキャッシュ・フロー	△ 239,952,570	252,919,583	△ 492,872,153
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
1 投資活動収入			
① 基本財産取崩収入	33,500	100,033,500	△ 100,000,000
② 特定資産取崩収入	157,248,255	143,549,566	13,698,689
③ 固定資産売却収入	2,919,298	236,500	2,682,798
④ 預入保証金返還収入	0	8,000,000	△ 8,000,000
投資活動収入計	160,201,053	251,819,566	△ 91,618,513
2 投資活動支出			
① 基本財産取得支出	41,150	99,218,150	△ 99,177,000
② 固定資産取得支出	1,617,370	2,756,600	△ 1,139,230
③ 特定資産取得支出	109,008,555	161,144,780	△ 52,136,225
投資活動支出計	110,667,075	263,119,530	△ 152,452,455
投資活動によるキャッシュ・フロー	49,533,978	△ 11,299,964	60,833,942
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
1 財務活動収入			
① 借入金収入	1,935,375,740	1,385,146,080	550,229,660
財務活動収入計	1,935,375,740	1,385,146,080	550,229,660
2 財務活動支出			
① 借入金返済支出	2,057,853,162	1,297,395,650	760,457,512
財務活動支出計	2,057,853,162	1,297,395,650	760,457,512
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 122,477,422	87,750,430	△ 210,227,852
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	0	0	0
V 現金及び現金同等物の増減額	△ 312,896,014	329,370,049	△ 642,266,063
VI 現金及び現金同等物の期首残高	703,709,947	374,339,898	329,370,049
VII 現金及び現金同等物の期末残高	390,813,933	703,709,947	△ 312,896,014

## V 財務諸表に対する注記

### 1. 継続組織の前提

該当なし。

### 2. 重要な会計方針

#### (1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の有価証券については、原価法によっている。ただし、債券金額と異なる価額で取得した債券で、当該差額が金利の調整と認められるものは、償却原価法によっている。

#### (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

ア. 家畜、農用地、園芸種子は、個別法による原価法(収益性の低下に基づく簿価切り下げの方法)によっている。

イ. 飼料、ワクチンは、最終仕入原価法による原価法によっている。

#### (3) 固定資産の減価償却の方法

定額法によっている。

#### (4) 引当金の計上基準

##### ア. 貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、次の方法により計上している

①個別評価 …… 債権の相手方ごとに貸倒れの可能性を検討し、回収不能見込額を計上している。

②一括評価 …… ①以外の債権合計額の0.3%相当額を計上している。

##### イ. 退職給付引当金

職員の期末自己都合要支給額に相当する金額を計上している。

#### (5) リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

#### (6) 消費税等の会計処理

消費税の会計処理は、税込方式によっている。

### 3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	349,939,650	41,150	33,500	349,947,300
定期預金	3,190,000	0	0	3,190,000
小 計	353,129,650	41,150	33,500	353,137,300
特定資産				
畜産振興基金引当資産	29,279,756	29,316,355	29,279,756	29,316,355
肥育経営安定基金引当資産	69,183,972	58,463,000	75,120,986	52,525,986
生産者積立資産	0	9,120,800	0	9,120,800
生産者積立準備資産	163,875,670	0	38,606,916	125,268,754
退職給付引当資産	88,980,354	0	8,980,354	80,000,000
緊急防疫対策引当資産	1,500,000	0	1,500,000	0
事故対策等引当資産	3,143,880	0	3,143,880	0
運営準備資産	15,934,478	0	0	15,934,478
指定正味財産資産	181,743,110	12,108,400	33,527,003	160,324,507
小 計	553,641,220	109,008,555	190,158,895	472,490,880
合 計	906,770,870	109,049,705	190,192,395	825,628,180

### 4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
基本財産				
投資有価証券	349,947,300	—	(349,947,300)	—
定期預金	3,190,000	—	(3,190,000)	—
小 計	353,137,300		(353,137,300)	
特定資産				
畜産振興基金引当資産	29,316,355	(29,240,122)	(76,233)	—
肥育経営安定基金引当資産	52,525,986	—	—	(52,525,986)
生産者積立資産	9,120,800	(6,840,600)	—	(2,280,200)
生産者積立準備資産	125,268,754	(79,777,615)	—	(45,491,139)
退職給付引当資産	80,000,000	—	—	(80,000,000)
運営準備資産	15,934,478	—	(15,934,478)	—
指定正味財産資産	160,324,507	(106,050,182)	(54,274,325)	—
小 計	472,490,880	(221,908,519)	(70,285,036)	(180,297,325)
合 計	825,628,180	(221,908,519)	(423,422,336)	(180,297,325)

5. 担保に供している資産

該当なし。

6. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	702,526,360	697,302,760	5,223,600
建物付属設備	5,757,400	1,753,524	4,003,876
構築物	460,707,925	452,532,834	8,175,091
機械器具	89,408,624	85,499,133	3,909,491
車両運搬具	1,106,200	1,106,198	2
什器備品	31,121,968	27,607,007	3,514,961
繁殖牛	27,020,215	22,520,136	4,500,079
草地	324,204,000	324,203,977	23
合 計	1,641,852,692	1,612,525,569	29,327,123

7. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位:円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時 価	評価損益
秋田県令和5年度第3回公募公債 (10年)	100,000,000	89,740,600	△ 10,259,400
政府保証 第214回日本高速道路保有・ 債務返済機構債券(20年)	100,000,000	94,290,000	△ 5,710,000
政府保証 第475回日本高速道路保有・ 債務返済機構債券(20年)	99,259,300	77,721,500	△ 21,537,800
第52回利付国債(30年)	50,688,000	29,186,750	△ 21,501,250
秋田県令和6年度第3回公募公債(グリー ンボンド)(5年)	40,000,000	38,457,040	△ 1,542,960
合 計	389,947,300	329,395,890	△ 60,551,410

8. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
受取補助金等						
牛疾病検査円滑化推進対策事業補助金	農林水産省	0	681,966	681,966	0	
家畜生産農場衛生対策事業補助金	農林水産省	0	1,700,570	1,700,570	0	
肉用牛経営安定対策補完事業補助金	(独)農畜産業振興機構	0	4,077,525	4,077,525	0	
肉用牛経営災害緊急支援事業補助金	(独)農畜産業振興機構	0	106,520	106,520	0	
優良和子牛生産推進緊急支援事業補助金	(独)農畜産業振興機構	0	27,228,891	27,228,891	0	
和子牛産地基盤強化緊急特別対策事業補助金	(独)農畜産業振興機構	0	1,435,839	1,435,839	0	
肉用子牛生産者補給金制度運営体制整備強化事業補助金	(独)農畜産業振興機構	0	17,362,829	17,362,829	0	
肉用子牛生産者補給交付金	(独)農畜産業振興機構	0	5,089,800	5,089,800	0	
畜産振興補助事業費補助金	地方競馬全国協会	0	18,438,000	18,438,000	0	
農地中間管理事業費補助金	秋田県	0	217,985,855	217,985,855	0	
農地売買支援事業費補助金	秋田県	0	21,898,000	21,898,000	0	
大潟村方上地区関係補助金	秋田県	0	25,244,188	25,244,188	0	
就農支援情報発信強化事業費補助金	秋田県	0	3,346,000	3,346,000	0	
農業次世代人材投資事業費補助金	秋田県	0	46,115,000	46,115,000	0	
畜産経営維持緊急支援事業費補助金	秋田県	0	5,067,000	5,067,000	0	
畜産環境総合整備事業費補助金	秋田県	0	164,505,000	164,505,000	0	
畜産環境総合整備事業費補助金(事業主体事務費)	秋田県	0	10,437,000	10,437,000	0	
肉用牛肥育経営緊急支援事業費補助金	秋田県	0	223,170,000	223,170,000	0	
自衛防疫強化対策費補助金	秋田県	0	380,380	380,380	0	
比内地鶏産地振興対策強化事業費補助金	秋田県	0	70,000	70,000	0	
有機JAS普及対策事業費補助金	(一社)日本農林規格協会	0	24,000	24,000	0	
畜産特別資金等推進指導事業補助金	(公社)中央畜産会	0	838,000	838,000	0	
家畜防疫・衛生指導対策事業助成金	(公社)中央畜産会	0	1,190,053	1,190,053	0	
馬飼養衛生管理特別対策事業補助金	(公社)中央畜産会	0	695,797	695,797	0	
馬飼養衛生管理特別対策事業補助金	(公社)中央畜産会	0	535,420	535,420	0	
現場後代検定肥育推進費	(公社)全国和牛登録協会	0	104,000	104,000	0	
秋田県貸上げ緊急支援金	秋田県中小企業団体中央会	0	150,000	150,000	0	
果樹経営支援対策事業補助金	秋田なまはげ農業協同組合	0	1,563,520	1,563,520	0	
小計		0	799,441,153	799,441,153	0	

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
受取補助金等(指定正味財産)						
公共牧場機能強化等体制整備事業費補助金	農林水産省	2,283,790	0	839,035	1,444,755	指定正味財産
サービス等向上IT導入支援事業費補助金	(独)中小企業基盤整備機構	457,200	0	457,200	0	指定正味財産
農地中間管理事業費補助金	秋田県	2,082,711	0	445,525	1,637,186	指定正味財産
移住就業支援・フォローアップ事業費補助金	秋田県	25,476,656	0	8,854,529	16,622,127	指定正味財産
秋田県特別栽培農産物認証システム改修事業費補助金	秋田県	2,493,332	0	544,000	1,949,332	指定正味財産
原種生産体制整備事業費補助金	秋田県	38,416,828	6,531,400	8,186,091	36,762,137	指定正味財産
種苗生産供給安定化事業費補助金	秋田県	1,370,992	104,000	500,953	974,039	指定正味財産
優良和牛生産基盤強化対策事業費補助金	秋田県	2,491,374	0	1,431,094	1,060,280	指定正味財産
比内地鶏防疫体制緊急整備事業費補助金	秋田県	3,461,760	0	883,860	2,577,900	指定正味財産
比内地鶏素雛供給体制強化事業費補助金	秋田県	2,387,144	0	397,856	1,989,288	指定正味財産
夢ある畜産経営ステップアップ事業費補助金	秋田県	1,174,286	1,616,000	195,380	2,594,906	指定正味財産
比内地鶏素雛供給体制強化支援事業費補助金	秋田県比内地鶏ブランド認証協議会	42,282,056	0	3,843,824	38,438,232	指定正味財産
小計		124,378,129	8,251,400	26,579,347	106,050,182	
受取基金造成補助金(指定正味財産)						
肉用子牛生産者積立助成金	(独)農畜産業振興機構	0	4,560,400	0	4,560,400	指定正味財産
肉用子牛生産者積立助成金	秋田県	0	2,280,200	0	2,280,200	指定正味財産
肉用子牛生産者積立準備金	(独)農畜産業振興機構	23,611,875	0	23,611,875	0	指定正味財産
肉用子牛生産者積立準備金	秋田県	82,057,815	0	2,280,200	79,777,615	指定正味財産
小計		105,669,690	6,840,600	25,892,075	86,618,215	
寄付金(指定正味財産)	秋田県畜産物価格共済基金協会	29,240,122	0	0	29,240,122	指定正味財産
合計		259,287,941	814,533,153	851,912,575	221,908,519	

## 9. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
減価償却費計上による振替額	25,676,622
目的たる支出による振替額	24,514,600
合計	50,191,222

10. 関連当事者との取引の内容

該当なし。

11. キャッシュ・フロー計算書の資金の範囲及び重要な非資金取引

(1) 現金及び現金同等物の期末残高と貸借対照表に掲記されている金額との関係は以下のとおりである。

(単位:円)

前期末		当期末	
現金預金勘定	703,709,947	現金預金勘定	390,813,933
預入期間が3か月を超える定期預金	0	預入期間が3か月を超える定期預金	0
現金及び現金同等物	703,709,947	現金及び現金同等物	390,813,933

(2) 重要な非資金取引

該当なし。

## VI 附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細  
「財務諸表に対する注記」に記載

2. 引当金の明細

(単位:円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
貸倒引当金	28,318,985	0	843,100	2,711,014	24,764,871
退職給付引当金	88,980,354	10,593,255	0	0	99,573,609

(注) 当期減少額のその他は、引当洗い替えによる戻入額である。

# Ⅶ 財 産 目 録

令和8年3月31日 現在

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
<b>I 資産の部</b>			
<b>1. 流動資産</b>			
現金預金	普通預金		<u>390,813,933</u>
	秋田銀行秋田駅前支店	運転資金として使用	77,480,747
	秋田銀行県庁支店	運転資金として使用	7,835,724
	秋田銀行大潟支店	運転資金として使用	2,513,739
	北都銀行山王支店	運転資金として使用	5,201,447
	農林中央金庫秋田支店	農地売買事業等の事業資金	292,795,461
	JA秋田なまはげ矢留支店	牛マルキン制度等の事業資金	4,986,815
売掛金	大仙市農家 ほか122件	農地売買事業(分割払型農地売買事業)における売掛金残額	<u>277,927,499</u>
未収金			<u>597,700,231</u>
	能代市農家 ほか526件	農地売渡代金・賃借料、手数料等(公1)	398,586,104
	秋田県 ほか18件	補助金、受託金、種子販売代金等(公2)	30,879,773
	秋田県 ほか28件	補助金、受託金等(公3)	151,629,587
	JAあきた北 ほか23件	比内地鶏素雛販売代金等(収1)	12,441,099
	中央畜産会 ほか4件	事業受託金(収2)	2,333,451
	中央畜産会 3件	受託金、助成金(他1)	1,680,217
	秋田県中小企業団体中央会	助成金(法人)	150,000
貸倒引当金	上記未収金の貸倒引当金	上記未収金に対する貸倒引当金	<u>▲ 24,764,871</u>
前払金			<u>670,312</u>
	JA秋田おぼこ	自動車保険料(公3)	12,270
	(株)アキタシステムマネジメント	ソフトウェア利用料(法人)	658,042
預託金	自動車リサイクル料 4台分	主要農作物種子生産・確保支援事業等で所有する自動車のリサイクル料	<u>33,700</u>
立替金	(株)高井南茄園ほか 11件	園芸種苗生産事業 種子送料(公2)	<u>22,026</u>
棚卸飼料			<u>9,913,388</u>
	牧乾草 108.6t、濃厚飼料 1.7t	肉用牛振興事業等における飼料期末在庫	6,839,060
	稲わら 21.3t、濃厚飼料 23.1t	肥育牛及び比内地鶏素雛等販売供給事業における購入飼料期末在庫	3,074,328
棚卸家畜			<u>12,901,500</u>
	肉用子牛 18頭	肉用子牛生産供給事業における期末飼養家畜評価額	6,059,000
	肥育牛 9頭	肥育牛実証展示事業における期末飼養家畜評価額	6,842,500
棚卸畜産物	比内地鶏正肉 52kgほか	比内地鶏素雛供給等事業における販売用食肉等期末在庫	<u>154,023</u>
棚卸農用地			<u>2,173,209,304</u>
	農地売買事業農用地 193.4ha	農地売買事業等における期末保有農用地評価額	1,269,881,797
	大潟村方上地区農用地 187.9ha		903,327,507
棚卸ワクチン	動物用ワクチン 3種	自衛防疫強化対策事業における購入ワクチン期末在庫	<u>2,149,257</u>
棚卸園芸種子	えだまめ 3種、すいか 8種ほか	園芸種苗生産事業における期末種子在庫評価額	<u>36,662,210</u>
供託金	秋田地方法務局 19件	農地中間管理事業における所有者不確知農地借入れのための補償金	<u>2,500,702</u>
流動資産合計			3,479,893,214

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
2. 固定資産			
(1) 基本財産		公益目的保有財産であり、運用益を公益目的の事業及び法人会計で使用	
投資有価証券			<u>349,947,300</u>
	秋田県債(10年)		100,000,000
	政府保証債(20年)		199,259,300
	利付国債(30年)		50,688,000
定期預金	北都銀行山王支店(2年)		<u>3,190,000</u>
基本財産合計			<u>353,137,300</u>
(2) 特定資産			
畜産振興基金引当資産	北都銀行山王支店 定期預金(1年)	公益目的保有財産であり、畜産振興事業の財源として寄付を受けた資産	<u>29,316,355</u>
肥育経営安定基金引当資産	JA秋田なまはげ矢留支店 普通貯金	公益目的保有財産であり、肉用牛肥育経営安定交付金交付に備えた資産	<u>52,525,986</u>
生産者積立資産	JA秋田なまはげ矢留支店 普通貯金	公益目的保有財産であり、肉用子牛生産者補給金交付に備えた資産	<u>9,120,800</u>
生産者積立準備資産	JA秋田なまはげ矢留支店 普通貯金	公益目的保有財産であり、肉用子牛生産者積立金への繰入れに備えた資産	<u>125,268,754</u>
退職給付引当資産	北都銀行山王支店 秋田県債(5年) 定期預金(2年)	職員に対する退職金の支払に備えた資産	<u>80,000,000</u> 40,000,000 40,000,000
運営準備資産	秋田銀行県庁支店 普通預金	公益目的保有財産であり、肉用子牛生産者補給金制度の推進に備えた資産	<u>15,934,478</u>
指定正味財産資産			<u>160,324,507</u>
建物	育雛舎1棟	補助事業により取得した資産で、比内地鶏素雛供給事業に使用	79,437,174
建物付属設備	給排水施設ほか 連動スタンションほか	公益目的保有財産であり、移住就業支援・フォローアップ事業に使用	11,528 878,878
構築物	ほ場暗渠 31.1haほか パイプハウス16棟ほか	公益目的保有財産であり、主要農作物種子生産・確保支援事業に使用	16,904,847 14,227,374
機械器具	車両消毒装置 大豆コンバイン、色彩選別機ほか トラクター3台、乗用管理機ほか トラクター1台ほか	補助事業により取得した資産で、比内地鶏素雛供給事業に使用	3,437,502 21,048,420 2,383,225
車両運搬具	自動給餌機、ボイラーほか 電動フォークリフト、ワゴン車 家畜運搬車1台ほか	公益目的保有財産であり、移住就業支援・フォローアップ事業に使用	2,879,374 12,756,734 1,048,899
什器備品	エアコン1台	公益目的保有財産であり、肉用牛振興事業及び肥育牛実証展示事業で共有して使用	3 573,572
ソフトウェア	秋田県特別栽培農産物認証システム	補助事業により取得した資産で、比内地鶏素雛供給事業に使用	2,144,266
供託金	秋田地方法務局 20件	所有者不確知農地借入れのための補償金	2,592,711
特定資産合計			<u>472,490,880</u>

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(3)その他固定資産			
建物	牛舎、堆肥舎ほか	公益目的保有財産であり、肉用牛振興事業及び肥育牛実証展示事業で共有して使用	<u>5,223,600</u> 325,013
	種鶏舎、孵卵舎ほか	比内地鶏素雛供給等事業に使用	4,898,587
建物附属設備			<u>4,003,876</u>
	施設電気設備ほか	公益目的保有財産であり、主要農作物種子生産・確保支援事業に使用	1,292,575
	事務所トイレ改修	公益目的保有財産であり、肉用牛振興事業及び肥育牛実証展示事業で共有して使用	525,053
	柱上変圧器	比内地鶏素雛供給等事業に使用	2,186,248
構築物			<u>8,175,091</u>
	ほ場暗渠 3.3ha	公益目的保有財産であり、主要農作物種子生産・確保支援事業に使用	861,856
	簡易水道給水管 426mほか	公益目的保有財産であり、肉用牛振興事業及び肥育牛実証展示事業で共有して使用	20
	放飼場 8棟ほか	比内地鶏素雛供給等事業に使用	7,313,215
機械器具			<u>3,909,491</u>
	トラクター、除雪機ほか	公益目的保有財産であり、主要農作物種子生産・確保支援事業に使用	1,342,632
	トラクター、ホイールローダーほか	公益目的保有財産であり、肉用牛振興事業及び肥育牛実証展示事業で共有して使用	217,941
	ローダー、圧力タンクほか	比内地鶏素雛供給等事業に使用	2,348,918
車両運搬具			<u>2</u>
	除雪ドーザー	公益目的保有財産であり、肉用牛振興事業等に使用	1
	動力運搬車	比内地鶏素雛供給等事業に使用	1
什器備品			<u>3,514,961</u>
	パーテーションほか	公益目的保有財産であり、収益事業等及び法人会計で共有して使用	540,164
	アルミ間仕切りほか	公益目的保有財産であり、農地中間管理事業に使用	304,442
	石油ファンヒーター、エアコンほか	公益目的保有財産であり、人材育成・確保支援事業等に使用	330,519
	監視用カメラ、給湯器ほか	公益目的保有財産であり、肉用牛振興事業及び肥育牛実証展示事業で共有して使用	864,215
	空撮用ドローンほか	公益目的保有財産であり、畜産生産基盤整備事業等に使用	105,019
	給餌器、エアコンほか	比内地鶏素雛供給等事業に使用	1,370,602
繁殖牛	繁殖雌牛 33頭	公益目的保有財産であり、肉用牛振興事業に使用	<u>4,500,079</u>
草地	造成、整備、改良 70ha	公益目的保有財産であり、肉用牛振興事業に使用	<u>23</u>
外部出資金			<u>25,690,000</u>
	全国農地保有合理化協会	債務保証事業に係る出資金	350,000
	秋田県農業信用基金協会	農業近代化資金 975口、一般資金 879口	18,540,000
	中央畜産会	地方会員活動支援推進基金預け金 9口	900,000
	全国肉用牛振興基金協会	入会預け金 59口	5,900,000
その他固定資産合計			<u>55,017,123</u>
固定資産合計			880,645,303
資産の部 合計			4,360,538,517

(単位:円)


貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
<b>Ⅱ 負債の部</b>			
<b>1. 流動負債</b>			
短期借入金	北都銀行山王支店	運転資金として借入	<u>170,000,000</u>
1年内返済予定長期借入金			<u>223,645,520</u>
農用地売買事業借入金	全国農地保有合理化協会	農地売買事業農用地の取得のための借入れ	76,286,385
農地条件整備事業借入金	全国農地保有合理化協会	農地耕作条件改善事業による条件整備の実施に要する経費の借入れ	344,000
大潟村方上地区農地借入金	秋田県	大潟村方上地区農地の取得・整備のための借入れ	135,003,135
園芸種苗事業借入金	北都銀行山王支店	種子補償金支払いのための借入れ	4,008,000
比内地鶏事業借入金	北都銀行山王支店	比内地鶏素糞供給施設整備資金の借入れ	8,004,000
未払金			<u>208,341,019</u>
	横手市農家 ほか131件	農地買入代金、業務委託費等(公1)	183,267,318
	JA大潟村 ほか16件	資材代金、修繕費等(公2)	1,527,007
	秋田県農業共済組合 ほか54件	事務委託費、支払補助金等(公3)	6,735,518
	JA秋田おぼこ ほか17件	購入飼料代金、燃料費等(収1)	6,898,380
	秋田南税務署 ほか11件	消費税納付額、社会保険料等(法人)	9,912,796
預り金			<u>57,645,335</u>
	鹿角市農家 ほか372件	公社が支払う農地賃借料のうち地主の名義変更による振込不能額等の一時預かり(公1)	55,893,784
	公社役職員	社会保険料、雇用保険料等(法人)	1,751,551
仮受金			<u>2,983,919</u>
	秋田県ほか	受取補助金の不要額返還分等(公1)	1,738,145
	秋田県	受取補助金の返還額(公2)	750,000
	生産者積立金 1,412頭分	畜産経営安定対策事業における契約手数料及び基金収入の次年度繰入分	425,600
	食鶏販売代金	誤過入金額(収1)	70,174
流動負債合計			662,615,793
<b>2. 固定負債</b>			
長期借入金			<u>2,631,414,158</u>
農用地売買事業借入金	全国農地保有合理化協会	農地売買事業農用地の取得のための借入れ	1,833,464,786
大潟村方上地区農地借入金	秋田県	大潟村方上地区農地の取得・整備のための借入れ	768,324,372
園芸種苗事業借入金	北都銀行山王支店	種子補償金支払いのための借入れ	15,658,000
比内地鶏事業借入金	北都銀行山王支店	比内地鶏素糞供給施設整備資金の借入れ	13,967,000
引当金			<u>99,573,609</u>
退職給付引当金	職員に対するもの	職員に対する退職金の支払に備えるため	99,573,609
基金			<u>100,297,325</u>
肉用牛肥育経営安定基金		肉用牛肥育経営安定交付金制度における補てん金交付に備えるため	52,525,986
生産者積立金		肉用子牛生産者補給金制度における補給金の交付に備えるため	2,280,200
生産者積立準備金		肉用子牛生産者補給金制度における生産者積立金への繰入りに備えるため	45,491,139
長期預り金			<u>48,312,536</u>
受入保証金	大仙市農家 ほか122件	農地売買等事業における分割払型農地売買契約に係る預り保証金	41,912,536
預り補助金	全国肉用牛振興基金協会	基本財産造成費補助金の返還に備えるため	6,400,000
固定負債合計			2,879,597,628
負債の部 合計			3,542,213,421
正味財産			818,325,096

# 監 査 報 告 書

令和8年6月4日

公益社団法人 秋田県農業公社  
理事長 齋藤 了 様

公益社団法人 秋田県農業公社

監事 蛇川 和義 

監事 櫻井 正司 

監事 前田 正人 

私たち監事は、令和7年度の事業報告及び財務諸表等について監査を行いました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

## 1 監査の方法及びその内容

私たち監事は、理事会及びその他重要な会議に出席し、理事及び職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。

以上の方法によって、当該年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該年度に係る財務諸表及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

## 2 監査の結果

### (1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

### (2) 財務諸表及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

財務諸表及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。